京城日報

三月二日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

第四十回帝國議會（東京特電）

貴族院（一日）

▲本會議（朝刊より續く）
—休憩後再開—
午後一時再開島津久賢男登壇衆議院修正案に贊成可決確定
朝鮮事業公債法中改正法律案
樺太事業公債法案
兩案を一括し正親町委員長報告あり原案可決確定
東西兩大學臨時政府支出金繰入れに關する法律案
帝國大學特別會計法中改正案
委員長徳川賴倫侯二案を一括して報告し原案通り可決確定
醫師法中改正法律案
私立學校及び公法人の用地免租に關する法律案
右は何れも衆議院提案にて、後案に就き山脇玄氏と松本主税局長との間に質問應答あり委員附託に二時散會せり

▲特別委員會

一日貴族院に於ける朝鮮人官吏の恩給退隱料並に遺族扶助料等に關する法律案特別委員會にては政府の原案を可決したり（東京特電）

▲增税委員會

貴族院酒造税法中改正法律案外四件の增税案委員會は一日希望附にて原案を可決せり（東京特電）

露國騷亂情勢

▲獨軍長驅來襲！
護國の叫び
勞働者の奮起＝女學生を徵募す

獨軍がプスコフを屠り主力を同方面に集中し長驅露都を突かんとするの勢ひ歴々たるや露都の驚愕は絶頂に達し各工場の勞働者は時々刻々迫り來る危機に祖國の興亡焦眉の間にあり坐視するの時に非らずと各自職を拋擲して奮起既に武裝して軍隊を組織したる者六萬に達せしが政府側は兵員補充の爲め全露の勞働者を召集して革命擁護軍隊を編成せんとする而已ならず中學生以上の學生をも徵募し更に上級の女學生をも募集して之を衛生事務等に當らしめんとし若し獨軍果して露都に攻め寄せ來らん乎首府を莫斯科其他に移す可しと言明せるものさへあり是れに就き過激派の報道に依れば露都の危機に對し奮起したるは唯に勞働者のみならず學生智識階級亦同一にして其代表者は義務的に各自の奮起を促し居れりと（長春特電）

▲獨露都突擊計畫

北部戰線の獨軍は二方面より進み露都を突かん計畫あり（哈爾賓特電）

▲内田大使浦鹽に出發
不日哈爾賓到着

駐露日米兩國大使は浦鹽に向け歸國の途にあり哈爾賓着は本月五日頃なるべし右に就き列車を準備す可き旨露都より東清鐵道事務所宛入電ありたり（哈爾賓特電）

▲西伯利邦人安否

西伯利亞の交通杜絶せる爲西伯利亞在留邦人の安否氣遣はれ同時に目下歸朝の途にある内田大使一行の西伯利亞通過も亦頗る氣遣はしきものとなれり（奉天特電）

◎樞府會議

一日午前十時宮中東溜間にて臨時樞密院會議を開き寺内首相以下各大臣、有松法制局長官等參列左記諮詢案を附議せり
一、貴族院令改正の件勅令案
一、衆議院議員選擧法別表中改正の件（法律案）
即ち第一案は伯爵議員各三名、男爵議員十名を增加し北海道多額納稅議員一名、沖繩縣同上一名選出の件にて第二案は市部獨立選擧の件なり何れも政府側の説明あり委員會可決通り承認第一案は近く貴族院に第二案は兩院に提出せらるゝ筈なり（東京特電）

本紙定價 △一部金二錢五厘△一ケ月金六十五錢△郵税一ケ月金拾五錢△三ケ月分金二圓△六ケ月分…
廣告料金 △五號活字一行金八十錢…
京城太平町通一丁目 發行所 京城日報社
發行兼編輯人 小川三之助
電話番號 編輯 … 營業 …
振替貯金口座 東京 …

東京より
在京一記者

世界思潮の大勢と我が帝國（十三）

○凡そ國を寰宇の上に建て強國と稱するものは皆其の特殊の歴史を有すると同時に特殊の理想、特殊の精神あらざるは無し、同じく是れ民主々義と云ふと雖も英國の國民的精神と佛國の國民的精神とは同じからず、同じく是れ軍國主義と云ふと雖も露國の國民的精神と獨逸の國民的精神とは同じからず彼等は皆特殊の理想、特殊の精神あればなり、彼の塞爾維が巴爾幹の一小邦を以てするも猶ほ且つ墺匈の脅威に屈せず其の社稷を賭して戰ふを辭せざるに至りたるの所以のものは他無し塞爾維獨立の理想精神あるを以て也、塞爾維の國民的精神存在するを以て也。

○我が日本帝國は數千年の歴史を閲し未だ嘗て其の獨立を失はざるも、未だ嘗て其の天位を易へざる也、之を歐米各國に比すれば歴史的位置に於て最高權威を有するは勿論國民的素養に於て未だ必ずしも歐米各國の民族に讓らざる也、唯錯誤政策の結果我が國民が近世的科學に於て歐米各國を師とせざるを得ざるものあるは已むを得ざる所なりと雖も國民的理想、國民的精神に至りては數千年の歴史に於て天壤無窮の皇統萬世不易の國體と相俟て世界に獨歩する所のもの無くむばあらず、是實に我が帝國が恃みて以て雄を世界に爭ふ所以の最大要素なり、其最大要素とは何ぞや、曰く皇室中心主義是也

○皇室中心主義は偏無く黨無く容れざる所無く又た同化せざる無し佛敎は平等主義也、儒敎は個人主義也、耶蘇敎は博愛主義也、而して我が國民が善く之を容れ之をして我が國體と同化せしめ日本的佛敎日本的儒敎日本的基督敎たらしめたるは何ぞや、曰く皇室中心主義の賜也、皇室中心主義の偉大なる所以のもの乃ち此に在り

○民權自由主義は歐米思潮の一なりと雖も我が帝國が善く此の思想を容れ之を日本主義に同化し立憲政治を建設したるは是れ我が皇室中心主義の賜ならずや然らば則ち世界思想の一大潮流たる民主々義と云ひ民族主義と云ふ何ぞ必ずしも一概に之を排するに及ばんや、但だ我が建國以來涵養し來りたる國民的精神を閑却し徒に世界思潮の聲に共鳴して民主主義民族主義を唱ふるが如きは是れ實に我が國體に向て弓を彎くものにして吾人の斷じて與みする能はざる所也。

（薄暗い物價調節委員會では相變らず仲小路農相一人で應答を背負つて立ち道家農務局長手持無沙汰さうに控へてゐる。）

◎總督邸晩餐會

長谷川總督は會議出席の爲入京中なる全道警務部長を四日午後六時三十分總督官邸に招待し晩餐會を催すべきが警務總監部憲兵隊司令部各課長以上、松川軍司令官、金久保旅團長、總督府よりは關係各部長官及び局長等列席すべく主客合せて四十名なりと

警務部長會議（第三日）

憲兵隊警務部長會議第三日は二日午前九時より總督府第二會議室に於て古海警務總長統裁の下に開會長谷川總督首め關係諸官列席直ちに日程に入り管内狀況の報告あり正午休憩午後は會場を憲兵隊司令部會議室に變更し同所に於て午後一時再開し並に質疑事項に移り午後四時散會したり因に管内狀況報告は二日を以て全部終了したるを以て第四日目よりは憲兵隊司令部會議室に於て開會諮問を續行すべく尚三日は日曜日に相當するも日程の通り會議を行ふ筈

□與國の雄斷を促す

二月二十三日英國『ペルメル、ガゼット』の社説要領左の如し
二十二日夜日本大使は我外務大臣と會見せり兩者の會議事項は想像に難からず露國に於ける事態の發展は協商側列強間に於ける日本の地位に重要を加へつゝあり獨逸が露都の主人公となる可きは今や數週日を出でざる可く一般露人は何等之に抵抗の意氣込を示し居らざるのみならず殺戮掠奪四面横行の現下の境涯より救ひ出さるゝの方法として苟も有力なる權力者の到來は其何れより來るを問はず差向き

▲彼等の歡迎する處なり

右の事情に就き獨逸は極めて短時日の間に露國行政及び交通機關（西伯利亞鐵道を含む）を其手中に收むるに至るやも計り難く其曉には彼れ獨逸は極東に手を延ばし支那其他に於て新に陰謀を逞うする力を加へ尚或は其潜水艇を太平洋に放つに至ることもある可く少くとも伯林浦鹽間の直接連絡を見るの一事のみにても極東に一定の既得權を有する各國に取りては須らく防遏を要する一危險を生ずるものありとす日本が地位及び資源共に叙上の危害に對し自國並に與國の

▲利益を防護する力あることは言を俟たざる處なり日本の陸海軍は東亞の海面又は其附近に對する獨逸の進入を防遏す可き最も堅固なる障壁たり日本が獨逸の軍事動作又は陰謀事項の根據地と化するの虞ある露領大陸の各地點を占領するは頗る正當の擧にして又實に文明防護の任に當る所以なり日本政府は素より其今日迄終始一貫行ひたるが如く英國に對する同盟の義務を履行するに於て全力を傾注するの覺悟ある可きと同時に恐らく日本自身の爲にも重大事件なる前述の危險に對し十分警戒的措置を執るを欲し居る事なる可し從來

▲聯合側與國は大事に當り躊躇逡巡時機を失するの誤を屢々したるが獨逸の危險自己の門戸に逼りつゝある場合今回は斷じて右様の前轍を踏まざることとならん之と同時に英國外務省に對しては吾人は忌憚なく其迅速決心を促さんとす現下の場合は斷じて優柔不斷を赦さず聯合國一般の眞實の利益も全然日本の夫れと一致せる思ふに區々の末節に拘泥して優柔狐疑共同の福利を阻害するは我當局の敢てせざる處なるべし（倫敦發廿七日某所著電＝東京）

◎道學務主任會議（第五日）

道學務主任會議最終日なる第五日は二日午前九時三十分より總督府視學官室に於て宇佐美内務部長官統裁の下に開會關係諸官列席打合事項に就き協議し正午休憩午後一時再開會場を第一會議室に變更し午前に引續き打合事項の協議を爲し了つて宇佐美長官の閉會の辭あり之にて會議を終了し午後四時散會せり

◎滿洲革命計畫
孟督軍の計略乎

吉林發某所著電によれば孫壽恩なる支那人長春を中心として吉林及び奉天に亙り革命を企て支那官憲之れを默許すとの報あり日本人二三加はり居る模様にて或は段祺瑞内閣の再興を豫想せる吉林督軍孟恩遠氏の計略に非ずやと噂せらると

◎西比利亞鐵道の破壞
獨逸の所爲

哈爾賓發某所著電によれば滿洲里を距る百八十哩の地點に於ける西比利亞鐵道は獨逸人のために破壞せられたりと

◎東拓移民淘汰
不良分子解約

東洋拓殖會社京城支店にては鮮内移民に對する方針改善に付昨年來調査中なりしが此程多數の眞面目なる移民には

▲積極的に保護を與ふると加へ同時に之等眞面目なる移民を惡化すべき虞れある不良移民は斷乎として移民規則により淘汰解約する事となり既に五六十戸の不眞面目移民の排除を行ひたる由右に付同社某當局は曰く東拓移民は既に移住數三千戸を超ゆ人口一萬餘人に達し居れり斯る多數者中若干の不良分子生ずるは贓に止むを得ざるも然も放任に過ぎんか

▲正直なる移民に面白からざる惡風の侵染する患ひあり旁々地方官諸氏の意向をも參酌し移民淘汰を斷行し居れり不良移民は概して二種あり（一）は一度渡鮮して土地の引渡しを受くるも何日となしに内地に引返し其の土地を鮮人に小作せしめ小作料のみを徴收するもの（二）は自己に割當てられし土地を自作せず（第二種地主移民は素より別問題なり）己れは都會地若くは附近の部落に留まり金貸し又は商業等に從事し土地は鮮人に小作せしめ小作料を徴して地主然と構へ居るものなり其の一に屬する

▲内地歸還者の如きは直ちに解約して貸附土地の返還を求むるは當然と云ふべく又第二の自身渡鮮に留まり鮮人に小作せしめ居れるものも甚だ面白からざる仕打にて斯の如きものの續出せんか東拓殖民の目的は遂に達成し難し故に此の種の移民に對しては再三ならず戒告を加へ尚ほ其の態度を改めざるに於ては斷然たる處置を除儀なく執りつゝあり尤も會社は其の割當てられし土地を耕作し傍ら金融の業に與はり若くは

▲商業に從事する如きものまで苛酷に取締らんとはせざるなり斯くして移民間の風紀を肅清し擔當の誘導を加ふる事となせり

◎英國下院の問答

英國外相バルフォア氏は下院に於て自由黨議員ラムバート氏の質問に答辯して曰く『日英兩國の兵役に就て日英協約を作る如き事は殆んど無かるべし』更に自由黨議員キング氏は『何故に現に徴兵適齡者たる英國人を見るが如く多數日本に滯在せしむるや』と問ひしに對し外相は何等の答辯を與へざりき（倫敦電報）

◎英病院船撃沈さる

英國病院船ブレストル海峽にて撃沈され百六十五名行方不明となれり（倫敦電報）

◎鮑督軍々隊派遣

黑龍江省督軍鮑貴卿は西伯利亞國境滿洲里方面の形勢不穩となれるより六個混成旅團及び巡捕隊を派遣せり（奉天特電）

◎張督軍行動詰問

總統府及び國務院は張奉天督軍に對し最近の行動に就て詰問せるに張督軍は『兵を管内に進めたるは討伐令下りたる際直ちに是れに從事せん爲めの準備に過ぎず又兵器を秦皇島にて強取せしは中央の許可を待つに於ては其間曲折を免れず時機切迫の折柄已む無く事後承諾を得んとせる旨』を回答したるが中央政府は右に就き大いに憂慮しつゝあり（北京特電）

◎廿錢券引揚
鮮銀の手形變造防止

朝鮮銀行にて滿鮮兩地市場に拂出しつゝある小額仕拂手形中二十錢の分は滿洲支那人に於て弐を五に改書し恰も五十錢券なるやう變造行使するものあり故に最近鮮滿各店共二十錢手形の新たなる拂出しは絶對に禁止し其の回收に係るものも再び市場に放出を停止し居れりと從つて廿錢券は漸次跡を絶つべし

▲中村局長談 右に付中村鮮銀營業局長は曰く現在拂出しつゝある小額手形は補助貨缺乏を補ふための一手段であるが形も印刷も必ずしも巧緻とは申されぬ旁々最近内地で五十錢手形の僞造を來し又支那方面で二十錢券の變造を生んでゐる唯十錢券は表記が二字だから變造の仕方はないが二十錢券は三字だから其二の字を消して五の字にするものらしい乃で其の防止手段として二十錢券の發行を停止した次第である尚ほ來年から改版して出すのは十錢二十錢五十錢三種共

▲各寸法を改め著色を分ち印刷を精巧なのにするから僞造も變造も出來ないやうになるであらう此の改版の分は四月から拂出す積りだつたが印刷の都合上延引してゐる

◎正米新高値

二日京城米穀市場に於ける正米は玄米白米共に依然昂騰し之れを前日に比すれば玄米は石四十錢高の日本種改良二十二圓六十錢鮮種二十二圓十錢を示し又白米は五十錢高にて二十六圓二十錢の新値を現はしたり其の原因は地方より出廻り薄及び正米需要夥多思惑筋の買占めにあるものゝ如く尚ほ目先昂騰の氣勢にありと

◎赤十字總會參列團

日本赤十字社朝鮮本部にては支部職員社員中適當の機會に於て本社の總會に參列し兼て内地の事物を視察するは社業上其他の効果少からざるに依り本年度の本社總會を機として本部、支部の斡旋に依り團體旅行の便益を得しむる爲め社員有志中參列希望者を取纏むる由なるが旅程は五月上旬より往復二週間にして大阪京都東京の各要所を視察し其費用は汽車汽船（二等）旅館、自動車、人力、電車、各所拜觀觀覽等に要する一切の實費一人金七十圓の豫定なり尚愛國婦人會總會も五月上旬開催に付關係者は參列するを得べしと

◎東亞菸擴張
大石商會を買收す

東亞煙草株式會社工務課長小林一氏が同會社擴張の爲め先般來二回に渉り來邱調査したる事は既報の如くなるが其後同社に於ては從來大邱に工場を有する大石煙草商會の工場を買收して同社の分工場と爲すか又は單に製造のみを倚託するかに就て協議中の處今回愈々右工場を買收して同社の分工場と爲す事に決し去る二十七日双方共之が手續を履行したるが從來大石商會に於て製造しつゝありし煙草名は當分其儘存し置く豫定なりと（大邱）

◎立花師團長出發

第十九師團長立花中將は既報の如く北鮮部隊檢閲の爲め小田參謀、園田副官、吉井主計正、石川軍醫、季村獸醫等を隨へ二日朝龍山發列車にて元山に向へり

◎渡邊少將入京

鎭海灣重砲兵大隊敎育視察の爲來鮮すべき陸軍重砲兵射擊學校長渡邊岩之助少將は倉崎大尉を隨へ一日午後九時南大門着列車にて入京巴城館に投宿の筈

◎持地長官發期

西鮮地方に出張すべき持地遞信局長官は來る七八日頃出發する由

◎吉田鮮銀營業局長

吉田鮮銀營業局長は既に東京を出發し歸鮮…に立寄り居れる由に付數日中に着任すべし

◎進明校舍落成式

進明女學校にては豫て女子高等普通學校々舍新築中の處此程落成せしを以て三日午後一時より落成式を擧行する筈にて市内官民の主なる人々に案内狀を發したり

人事消息

▲城京城覆審法院長 一日夜赴任
▲村川鐵務課長 一日夜東上
▲スミス氏（美以派監督） 二日朝大阪へ
▲吉村太郎會議所副會頭 一日夜東京へ
▲平山正氏（釜山中學校長） 二日附出府を命ぜらる
▲中野天心氏 二日入京朝鮮旅館へ
▲勝野次郎氏（大邱覆審法院檢事長） 二日夕入京不知火旅館へ
▲玉置栄次郎氏（三井物產會社員） 一日夜入京朝鮮ホテルへ

彼れ此れ

◆獨逸婦人の大膽は、既に露都に來つて、專ら商賣に從事し居れりと。元來獨逸婦人は、其の美に於ては、佛、英に比すべくもなきが、其の活動の點に於ては、恐らく世界第一等なるべし。獨逸婦人は家居常に早起、毎日の日用品は、自ら市場に出て買ひ、假令下女伴なりと雖も、下女には買物を持たさず。戰前より既に市場に於ける、大道商人中の八九は、殆ど婦人にして、彼等は、大凡そ婦人にて、出來得る仕事は、大抵婦人にて引受くるの風あり。されば其事務を執る敏捷に、且つ忍耐力ある、殆嘆の他なしと。我日本の奥様連、聊か恥かしき處なきか、以て如何となす。

◆獨軍露都に入れりとの電報あり、彼や一日の進軍、五十哩と傳へらる。海にマラソン式の、侵擊振とや云はむ。其人も無氣なる舞、冥に秋風枯葉を捲くの、形容其儘也。

◆内地米價騰貴と共に、朝鮮米の鮮價、大に昂らんとす。而も鮮米の、安價にして、優良なる美味は、既により、東部紳士間に知らる。現に賞美しつゝあるは、三井男爵家を始め、三井銀行、三越吳服店の人々也。嚴谷小波氏の如き、疾くより鮮米を用ゐ、内地米は不味也と、稱し居れりと。商内地米に浮身を窶さんより、世人は何故に安價にして、此の美味なる鮮米を用ゐずや。或は未だ此米を知らざるが故か。敢て内地人士に問はむ。

十一月一日現在 [illegible]

大地震後の汕頭

‖毎日數回の微震あり‖

◇小屋掛生活と船中生活◇

昨年末の南北戰爭も其の後秩序も漸く回復し汕頭地方住民はヤレ嬉しやと安堵の胸撫で下し一陽來復のお正月を迎へ三日も早や午後二時ともなりたる頃遠雷の如き一大音響と共に忽ちに大地震動して僅か二分間に流石の汕頭市街をして完膚なき迄に潰滅し去られたのは實に同情に耐へぬ慘事であつた、と冒頭して汕頭歸客の某氏は語る 出來此の地方の住民は地震の何物たるかを知らないのである其處へ此の大地震が襲來したので市民の混亂慘憺は言語に絶し瞬く間に死傷者は一千餘名を註せらるゝに至つたのである、市内の家屋は例のセメントコンクーリ建なるを以て一とたまりもなく倒壞半倒壞其の上に街市が狹まいので殆んど

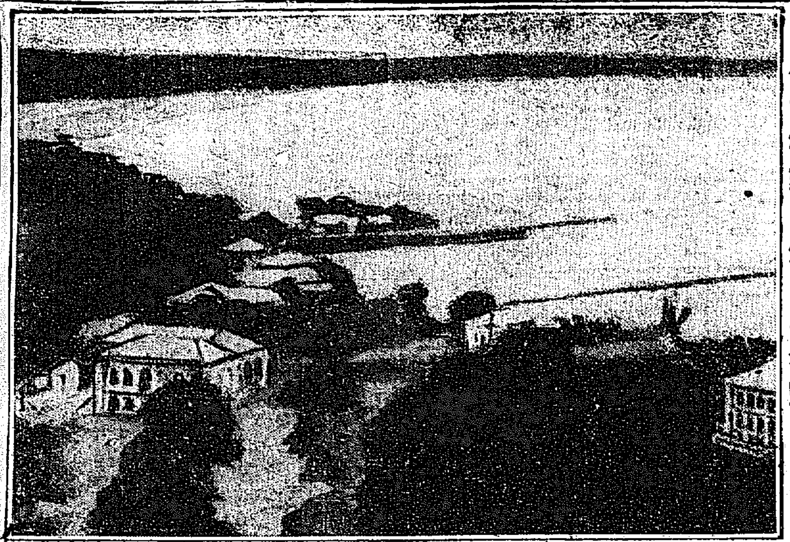
◆將棋倒し の有樣完全な家は一軒も見當らぬと云ふ始末、稍町市の廣い外人町の方も多大の損害、日本の領事館郵便局銀行會社其の他商店なども莫大の損害を蒙らざるはなく殊に港口なる

◆南澳島は 家屋全部倒潰住民の七割は死傷し其の附近の無名の一小島は此の爲め海中に沒落して仕舞つたのであるが、幸にも日本人始め外國人には一名の死傷者を出さなかつたのは不幸中の幸であつたが市中は斯上の有樣だからとても住居する事は出來ないから市中の廣場に天幕若しくは他のものに小屋掛をなして現時では其の中で生活をしてゐるが爾來毎日數回の

◆微震繼續 して襲來するので一般は今尚ほ安き心地はせぬのである、で外國人の主なるものは港内に碇泊して船中で起臥して其の日を迎つて居る始末。市中を歩行すれば最初の強震で家や壁などの倒れ傾きたるものが微震の度毎に音たてゝ壞れかゝりて其危險さはお話にならないのである此地震で

◆潮州方面 の損害も甚だしく死傷者も汕頭に劣らぬ模樣である、此の頃は其の危險な屋内から多數の屍體を掘り出す許りである兎に角に今回の損害は實に莫大なものであるから到底爰兩三箇月では回復は困難さうすれば

◆五月の雨 期に入る雨期には屋根や壁の裂目から毎日々々雨が浸み込む浸み込むに從ふて順々に崩壞し潰滅する左樣なると汕頭市街は愈々全滅の憂目を見る事となるのであるこんな事情で何時迄舊に復する事が出來るやら心細い事限りない其の内遠からず南北戰爭も廣東省界で行はれ相な雲行、是れで又一と騷動が持ち上る愈々心細くならざるを得ないが幸に港内には我が警備艦が投錨してゐるので是れ一ツが居留民の心強さとなつてゐるのである



◇今尚微動の熄まぬ汕頭市

支那の結婚制度を研究

‖京大文科の俊材の研究を助ける‖

◇湯淺七左衞門氏の美擧◇

昨年京大文科大學を出で目下大學院に於て『支那の結婚制度』に關し研究中なる浦川源吾氏は曾て廣島高等師範學校にて

◇國語漢文科 を優等にて卒業し直ちに京大文科に入學したる人にして平生寡言沈默の方なれども學問の研究には努力を惜まず殆ど寢食を忘れて從事し其京大文科卒業のときの如きも『支那に於ける漢以前の結婚制度』と題する長大の論文を起草し教授の手許に差出したるに口頭試驗の際其多くは二三十分に事濟となるの例なるに同氏に對しては

◇約三時間に 亙り擔任教授より頗る手嚴しく論文の趣旨に關し追窮的質問を發せられたるより同氏は非常に落膽し斯かる調子にては恐らく落第の外なかるべしと思ひ居りたり然るに一方教授側にては學生の卒業論文として從來類例を見ざる程立派なるものなりしより實は各教授共舌を卷て驚き一段と其前途に囑望すると同時に論文の趣旨につき質問を續發し其

◇研究の内容 を充分に探らんとしたる結果三時間の長きに亙り試問を受けたる次第にして落第處のことにあらず廣島高師卒業の時と同樣優等にて同文科を出づることとなり更に進んで大學院に入學の許可を得たるも多少學資に缺くる點あり折角の俊才が其目的を遂げ難き憾みもありたるより當地の湯淺七左衞門氏は此事を傳へ聞き昨年來同氏の學資を送る迄

◇月々三十圓 づゝの學資を給與することゝし浦川氏は右湯淺氏の厚意により目下前記の如く支那の結婚制度即ち前人の未だ手を著けざる方面の事項につき專心研究を續けつゝありといふが湯淺氏は同氏の大學院卒業を待ち留學料をも與へ支那に遊ばしめんとするの意もありと(大阪)

◎米鐵道隊員北行

米國鐵道隊員中佐以下五十餘名一日午前十時來安直ちに奉天經由長春に向け出發せり尚ほ二日以降四日に亙り毎日五十餘名の北行あるべき筈(奉天)

◎二兒を抱て投身

‖子供は救助さる‖

神戸市多聞通八丁目麵類商宮崎和太郎(四五)妻とし(三二)は五年前後妻として同家へ入嫁せしものなるが先妻遺子二名あるに自身の子亦二名ありて家庭の不和常に絶えざるを苦にし妻は我が子二名を死出の道連とし海に投じて死亡せしも子供は二名共救はれたり(神戸電報)

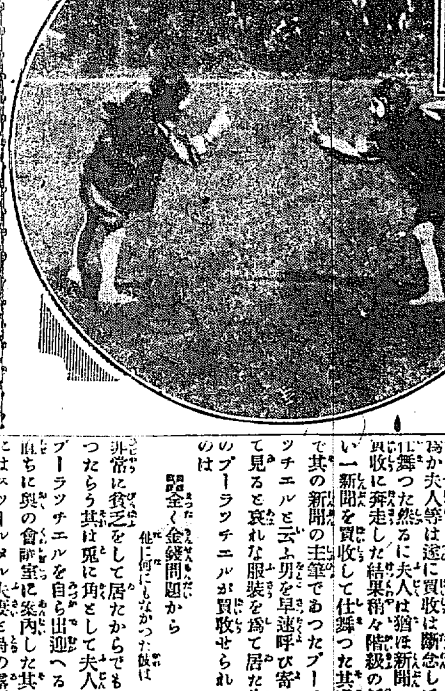
◎河井氏豫審終結

二十八日公判に付せらる

大邱朝鮮民報社長河井朝雄が本年一月二十二日詐欺被告人として大邱警察署に拘引され翌二十三日檢事局送りとなり其儘大邱監獄に收監未廣豫審判事掛りの下に豫審中なりし事は既報の如くなるが愈々二月二十八日豫審終結決定し同公判に付せられたり(大邱)

◎機關車故障

二十八日北行の滿鮮急行列車は京義線東林驛附近に於て機關車に故障を生じたるため定州より救援機關車を送り約一時間半遲延し安東縣驛に北行せり(安東縣)



同盟國の少年少女達が

お雛祭の此頃を

野外で遊ぶフオークダンス

(上)イギリスの少女の『日本の櫻』といふダンス(下)英國の病院に來て居るいぢらしい白耳義少年のクレマニヨンダンス

◎大同江上流解氷

大同江上流も頃日來の暖氣に解氷し已に成川郡丁波に通ずる沸流江も渡渉場三箇所の中一箇所は十日前既に碎氷船を出して渡船を開始し殘り二箇所も不日開通に至るべしと同郡殷山に通ずる渡船場も廿六日碎氷船を出して渡船の開通を見たるが當年は前年よりも十日間程早しと(平壤)

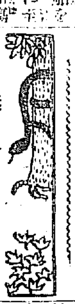
◇四箇月で一貫目

警官練習所で體育

去る二十七日警官練習所で卒業式が行はれた事は既報の通りであるが松井所長の話しによると練習所は規律が非常に嚴格で、一舉手一投足總て軍隊式、それに種々な體育を熱心にやらせるから、體格の好くなる事は驚くばかり入所當時は顏色蒼白、骨と皮のやうに痩せて居ても、四箇月程練習所の飯を喰ふと顏色も好くなれば、身體も固く頑丈になる現に今期の卒業生の如き入所當時は平均體量十四貫しかなかつたものが、卒業間際には一貫目殖ゑて十五貫になつたさうな

◎右工上りの賊

本年一月十二日以降數回に亙り京城市内五箇所にて自轉車、マント、洋服等店頭所在の衣類雜品等十數點價格三百餘圓のものを掻つ攫ひ贓物は僞



美人間諜(八)

容姿花の如き

伯爵夫人の手先は五千人‖窃に快心の笑を漏した‖所謂鬼の笑顏

獨逸の魔の手は愈々伸びて來たのである伯爵夫人は大膽な計畫は爲たものゝ容易には手が出せなかつた併し既にラスプーチンを始め其他の大官や高官連は最早ワシルチコフ邸の常客となつて伯爵夫人も常に主人側になつて立ち廻つて居たのであつたが當時夫人の手から操つて居た人々は

◎約五千人 許あつた其れが大抵夫人の手から皆金を受けて居るのを見ても隨分金錢を惜まず思ひ切つてやつたものだ無論之れは伯爵夫人一人の仕事ではない其背後には通報局のホルスタイン男が何時もチヤーンと控へて居た最初の中は時々催された招待會も其後になると毎週一回の定めとして規則正しく總て之等の連中は皆節の到る處で英國

名と他に陸軍將校が四名に海軍將校とソシルチコフ夫人と其他に數名が居た此處で此のプーラッチエルを中心として何の樣な話が交換されたのかは今更ら改めて云ふ必要もなかろう此の會議の結果としてプーラッチエルは其の新聞の名義上の持主となつて何時もソシルチコフ夫人の手を經てスツールメルの論文を受取り其論旨を基礎として表面に立つて盛に單獨講和を提唱した伯爵夫人は竊に此の有樣を見て快心の笑を洩して居た之が所謂鬼の笑顏である。

の態度を其どなく攻撃した而して夫人の諜者は宮廷にもホテルにも劇場にも大概な處に配置せられて居たのであつた斯く恐るべき手筈が著々進捗すると共に夫人等の計畫も大膽に進んで來た夫人はノウオエ、ウレミヤ新聞の記者を買收すべく再三再四計畫したけれど總て失敗に歸したので

◎最後には 其持主から新聞を買收しやうと試みたが元來此の新聞は全く英國の勢力下にあつたから夫人等は遂に買收は斷念して仕舞つた然るに夫人は猶ほ新聞の買收に奔走した結果稍々階級の低い一新聞を買收して仕舞つた其處で其の新聞の主筆であつたプーラッチエルと云ふ男を早速呼び寄せて見ると哀れな服裝を爲て居た此のプーラッチエルが買收せられたのは

◎金錢問題から 他に何にもなかつた彼は非常に貧乏をして居たからでもあつたら其は兎に角として夫人はプーラッチエルを自ら出迎へると直ちに奥の會議室に案内した其處にはスツールメル夫妻と時の露國陸相スホムリノフ夫人‖同夫人も

◇獨探が發見せられて極刑を受けた一人だ而して同時に陸

讀者文藝(一等には五十錢分、二等には二十錢分を呈す)

△川柳

厭な客柳と流しやなほつよく 京城若草町 武末 慈哲(一等)

▲梁公に拂高待つ力拔 利川 みどり子

▲何誰いつもくよく一木戲 洪城 水

▲電車の下で太公望 南山町 一 參

▲退職の肩に秡が肩が搖で 利川 祈 光

▲觀劇の目的の土手を作造にさし 龍山 鳥 石

▲飛脚にわれて浮名のたつ柳 忠州 落 葉

▲尻を打たお柳樣はいきなもの 本町 觀 坊

▲何にも彼も一柳にして世を渡り 仁川 三 貫 坊

▲要するに風に柳の社交振り 鐵原 蕉 星

商況

東京期米特電

一日前場 一節 二十六圓十九錢 二節

兵庫期米

一日前場 二十五圓八十六錢 九十一錢

大阪三品特電

大阪株式特電

大阪期米特電

二日前場 二五、八八 二五、九九

下關期米特電

雜報

◎絹糸布好勢

市場は愈々小康を入れて今前場は...(以下判讀困難)

更に一段の好勢

先限五十圓臺に上り各期三四圓高を報じ絹布

各品十錢乃至十五錢方高報

三銘八十五錢

◎正米又奔騰

思惑買進み精米筋の乘出し鮮人筋

四十錢方躍進

◎鮮白

◎大麥更に突飛 釜山及太田方面より買進み頻

內外の奔騰 次品に十圓

一二十錢迄の買望

◎砂糖は硬化

各地商況

▲鎮南浦米況(二十八日)

商況

ぜーの十二圓七十錢

尚五十錢近かく下

稍に當

強氣に傾き

◎小麥は持合

情買見送りの風

◎支那粟又引締

◎十五錢方引締

◎白米卸値上げ 五十錢方を引締め 二十六圓二十錢小賣値段

下關相場

仁川正米

釜山穀物(一日)

南大門の廻穀

仁川期米

二日前場(保合小堅)

第一節 先二十二圓二十五錢と一錢高に寄付

大阪天候晴天前場寄二十五圓九十九錢入電し昨止同事の九錢さ跳れ八九錢保合の裡に採み九錢を保合の裡に

仁川取引所

二日の五月限

廣澤正次郎 仁川米豆取引所仲買人 仁川濱町三丁目 電話長一六一番

仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 電話長三六八番

三巴仲買店 仁川米豆取引所仲買人

仲買店 主任 西川平治郎

市場雜觀

助長したる處あり今の態度一變賣方針に出で仕手の關係を異にした更に擴大するならんと此鼻大阪の反響

大阪の强硬更に買氣が

三十錢以上に相當の三十錢の先限は割安を感ず依然割高の米

大安切米

仁川米豆取引所 二日の四月限

連絡船上陸客 三月一日

課題及募集規定

□募集規程

晴れ一時雪

川柳　米

△三日後場　大阪前歩め高く後寄未著にて中二十三圓十七錢先三十五錢と六錢高
後場當限二節二十二圓〆五錢四節十二錢十錢平均値段十一錢
△中限一節二十二圓十七錢二節二十三錢四錢五錢四錢五錢十錢三節二十錢四錢五錢四錢五錢
四十錢一錢二錢四錢五錢四錢五錢四錢四節四十四錢三錢四錢三錢六錢五錢四錢三錢四錢三錢四錢三錢

平均値段　一節　二十二圓三十六錢　二節　二十三圓三十七錢　三節　二十三圓四十二錢　四節　二十二圓四十四錢

●西比利亞出兵問題に
渦巻く北京政界
參戰督辦は段祺瑞氏＝既に編成に著手＝合計二師團か

南北問題遲々として解決せず武岳の對陣徒に毎日を移す時、露獨講和、駐露聯合國大使の撤回、西比利亞獨墺俘虜の活動開始、と櫛の歯を引く如き警報に內爭に外患を忘れたりし支那國民は始めて夢より醒めたる如く俄かに北邊の防備を呼號し上下擧動して北京の政界渦卷く如し先月二十三日馮總統は

△段氏を招見 し對露問題を密議し同日更に我が軍事顧問青木中將亦入府して日支共同出兵の議を打合はせたる如く青木中將は歸宅後更に阪西少將を訪ひ深更に至るまで密談するところあり時局は南北問題より對露問題に急轉直下し眞面目に返りし馮總統は速かに國內の結束を固むるの要あるを悟り曹錕張敬堯に密電を發し外患の急を告げ南北妥協の途を講ずる可を以てし一方陸榮廷岑春煊及び主和派主戰派の督軍に通電し內訌を久ふすべからざるの秋なるを訓諭し段祺瑞氏亦既に黨見を棄て、南北妥協の決心を表明すると共に一怒外敵防禦に當らんことを誓ひ南北妥協の機漸く動きたる如し廿四日外交總長陸徴祥は芳澤代理公使を我公使館に訪ひ一時間に亘りて密談せしが內容秘密なるも

△出兵問題 の正式交涉開始なるは疑なきもの、如く同西比利亞出兵に就きては更らに總統府に重要會議を開き其結果を以て各省の意見を徴し始めて最後の決定をなす筈なるが其の出征軍は參戰督辦段祺瑞氏より已に編成に著手し馮廠宗崇の部下一旅に一師團を補充し及び講武堂の軍官とを以て一師團を編成し先づ合計二師團を出し更に二師團を續派する計畫なりと傳へらる參戰總司令としては勿論段祺瑞氏之に任ずべく靳雲鵬曲同豐兩氏司令たるべしと（北京）

◉東淸長官用向
◇鐵道經濟獨立商議

東淸鐵道長官ホルワット將軍は北京に入りたる後直ちに露國公使と重要事務の打合せをなし支那當局を訪ひ更に我が芳澤代理公使を訪ふて種々商談するところありたり同將軍の入京使命に就きては種々の說ありて明かならざるも將軍今回の晉京は一に新任東淸鐵道督辦郭宗熙の權限を定め併せて支那及び協商國各公使と東淸鐵道の經濟獨立問題を商議せん爲めなりと又た將軍は獨墺俘虜に關する質問に答へて曰く目下滿洲里以東に於ける獨墺俘虜は將卒合せて一萬五千餘人あり滿洲里以西には三四萬人あり此等俘虜は今や過激派と通じ不穩の形勢なるは注意すべし

◉耐火煉瓦近況
生産能力の約三分の一の製出

大連大順公司より原料粘土の供給を受けつゝある在旅順滿洲耐火煉瓦工場は大正五年十一月の創立にして粉碎機泥水機其他之に要する諸機械及び工場敷地硫酸瓶工場等を關東都督府より無償貸與を受け現在は耐火煉瓦及び硫酸瓶を製造しつゝあり原料は復州粘土にして前記大順公司にて之れが供給を爲しつゝあり硅石は工場所在地附近にて充分之を採取することを得るが故に原料の點に於ては何等の不便を感せずとの事なり又同工場にては創業以來本溪湖煤鐵公司朝鮮兼二浦三菱製鐵所其他に約三千一百噸の耐火煉瓦を販賣せるも尙今後販路に關しては充分の望みあり三井物産とも特約販賣の交渉中なりとの事なり同耐火煉瓦工場目下の生産高は生産能力の約三分の一の製出を爲すのみなるを以て將來之れが擴張を爲すには資金と販路の關係如何にあり資金を得る事は目下の狀態にて極めて容易なるを以て今後確實なる販路を求むる事が目下の急務なり耐火煉瓦當今の價格は旅順驛渡しにて煎形一個七錢五厘なるが其の價は低廉と云ふべからず將來山東其他の地方に競爭品の出現するに至らば此の不廉なる煉瓦を使用する向き無きに至るべきを以て生産費の低廉に就き考案中なりと

◇蒙古の喇嘛僧◇ 黃色や紅の袈裟をつけ頭には歐洲の龍騎兵に似た兜樣の帽子を冠る、而して手には何れも珠數をもつ

奉天皇寺の『跳塔祭』
△喇嘛敎のお祭り
△孔雀の水の供物

話 紅い夕日 に喇嘛の塔、廣い滿洲の奉天には未喇嘛廟の皇寺がある、寺には蒙古人の喇嘛が居る、此のはなしは皇寺『跳塔祭』の因物記、謂れ因縁は些つとも知らず、蒙古らしき所を御笑覽あれ、寺を支那人は喇嘛廟といふ、奉天は十間房、北陵につゞく大町原の出口、寄生木の葉と黃色の丸と、間の抜けた門と、磚を敷いた大廣場と、境內の鐘樓と、大きな仁王門と、西藏文字の門札と怪壓ものをゴッチャにした長方形の大墻壁の構へがそれである、覗に往つたのは二月の廿五日、陰曆は正月十五日、元宵節の當日とてあたりは支那人が黒山のやう。

話 ドガン〱!! ジャン〱！ヒユウヒユルヒユウー、正面に金の釋迦牟尼佛を祀つた本堂では今し大喇嘛の勤行中であつた。薄暗い堂裡、多くの佛像の前には特別にまた少さな佛像が一つ安置されてあつた、これは奉天北塔の釋尊とて世にもありがたき御利益ある此の二日間の御出張といふことであつた。佛壇には數々の蒙古らしき供物がある、大喇嘛に隨つた數多の喇嘛連は黃色や眞紅の袈裟をかけて皆口々にお經を唱へる、經典は西藏の文句である。暫くすると大喇嘛は供物の前に跪拜した、左右に据ゑた喇嘛は此の時孔雀の羽根を挿した水瓶をとつて双方から柔やしく水をそゝぐ、アラグン、バラデー、サンフォーム（靜水を供ふ受けられよ）水（アラグン）は一切の根本である。紅や黃色の法衣の間にはまた

話 紅色の聖燭 が燃ねる、燈（アラゲー）は人間の光明を意味するといふ。大喇嘛はやがて眞鍮のお盆を手にした、何事か呪文の如き文句の裡に一握りの米がバラ〱と盛られる。勤行を了へて大喇嘛は木の枝大の線香を持つ。此の時音樂は一層激しく、先頭には牛頭馬頭の怪物から

話 百鬼夜行 の行列がつゞき、猶ほ銅鑼、太鼓、法螺、笛、笙、鐃などの音樂隊から青龍旗、消防の纒の類など堂々と押し樹てた行列がつゞく。それに歐洲の龍騎兵の兜に似た帽子の喇嘛僧たちと黃色の天蓋を翳した大喇嘛の後には北塔の佛像が車にのせられて出發する、行列はしづ〱と仁王門をくゞり境內をねり歩きやがて正門前の磚を敷きつめた大廣場に來た此の間

話 騷々しい音樂 の合奏に美しい喇嘛の法衣が異彩を放つ、その中七八人の紅衣の喇嘛は板の上に跪座した。大喇嘛は傍らの高臺に凭つて天蓋をかしかけられてゐる。蒙古のお化け『跳塔祭』の舞踊はいよ〱これから始まるのだ

◆戰亂と平壤外人
◇婦人團は後援事業

平壤在留の米人ドックス氏が近時露國の現狀に就いて某氏に語りたるところなりと云ふを聞くに露國が獨逸と單獨講和を爲すは國際上看過すべからざる問題にして殊に露國が獨逸の捕虜を開放せりとの說あるが果して然らんか東洋の危機これより甚しきものなからんと尙平壤在留の外國人一同は本月二十二日外國人倶樂部にワシントン紀念祭を擧行し茶話會を開き其席上に於て婦人團は毎週金曜日毎に倶樂部に集會し赤十字事業として傷病兵の救護材料たる繃衣、靴下、袴下等の調製を爲すことを決議したるが現に實行され各婦人は熱心に作業しつゝありと該婦人團の一人たる某孃の話なりと云ふを聞くにアメリカの兵士は佛國に向つて派遣せられ更にハルビンに向つて派遣せられたれば我々本國に於ける赤十字の事業は多大の活動を爲し居るなるべく米國に於ける赤十字事業は非常に發達し器械器具の如きは甚だしく整頓し居れるも遠く本國と放れ居れる我々は慰問の誠意を表すべく此計畫を爲したるにありと語りゐたりと

◉吉林幣制紊亂と財界窮狀

吉林を中心に通用され居る支那貨幣の種類左の如し

中國銀行券、交通銀行券、永衡官帖、吉林永衡官銀錢號券、北洋大洋、銅貨、東三省官銀號券

以上の內銀券には何れも大洋小洋の二樣あり如何に煩雜なるかを推知し得べし而して何れも不換紙幣なること言を俟たず就中最近發行の吉林永衡官銀號の銀券は中央財政部の許可なく單に孟督軍郭省長の默許あるのみ隨つて何等準備正貨なし發行額は現在小洋二百五十萬元大洋一百萬元なりと稱し支途は大部分を省金庫に納めしめ其の幾分を官帖整理に充てつゝありと云ふ然も前述の如く至つて信用薄弱なる該券を第一吉長線にて受付けず運賃等の支拂ひに邦人は勿論支那人なども不斷困却しつゝありされば比較的信用ある中國銀行券交通銀行券の如きは漸次省外に逃し去り吉林の經濟界は愈々窮狀を呈するに至り又た同官銀號の官帖なるものは一種の手形にして貨幣通貨として存在を許さず財政部にても窮に整理の要ありと爲し幾度か請願するも其の增發を許可されず種々の彌縫策を按じ印刷せし新官帖を擔保として中國銀行より屢々銀券の借入れを爲す等あり近來交通銀行にては五十元券百元券を發行し盛に官帖の買入れをなし居れりと聞く投機的に官帖の買占めをなす等は殖邊銀行も同樣なり銀行業者が本業を忘れて敢て此の行爲あり官銀號自ら發行せる官帖に露の買ひ入れを爲し莫大の損失を蒙りたる等は如何に吉林經濟界を紊亂せし原因なるか知る可きのみ

大連より

大連市の急激なる發展は地形上より其の市街地の狹隘を告げ既設市街地區に在りては既に悉く貸下げ終り今日に於ては尺餘の地をも殘さざるに至れり

○之を以て借地權の既得者は權利の轉貸を目的とし其の讓渡に坪二十圓乃至七八十圓を唱ふるに至る所有權をも有せざる借地の讓渡に現の如き値段を生じたるは蓋し珍稀なる現象と謂ふべきなり

○借地權の高價を生ずべきを見越し市民が有ゆる手段を盡して土地の借入れを爲したる事實は實際に大連市の人口發展よりも速かに市街地の狹隘を告ぐるに至らしめたり

○其の證據には見よ貸下べき土地は全く之れ無しと稱するに拘はらず市中には未建築の空地の各所に散在するに非ずや猶聞く處に由れば借地料の納入さへ困難にして滯納かもなる借地人亦尠からずとの事なり市中現在の空地及び前記の如き借地權轉貸を目的とする者にして借地料の滯納者等に對しては貸下契約を解除して土地狹隘に對する調節を圖る必要あるべし

○更に又土地狹隘を告げたる一大原因として之を建築方面より見れば大連市近來の發展は徒らに面積に於て發展したるのみなりと云ふを得べし即ち立體的の發展に非ずして平面的の發展なり昨年以來建築せられたる家屋を見るに其の八九分迄は平家建なり市街の體裁よりも見るも甚だ見苦しきものなり

○若し大連市に於ても其の建築樣式を煉瓦二階建以上に限定し現今の大山通浪花町通り以上の建築をなさしむれば現今の三分一の市街地積にて優に現今の人口を收容するに足り市街としても亦劃一整然たりしを得たるならん

○然るに大山通り浪花町通りを留むる大連市の表看板とするに止め其の內部の建築樣式に深く留意せざりし結果は一面に土地の狹隘を速かならしめ一面には煉瓦窰の如き不體裁なる市街を現出せしむるに至りし此の成行を以てすれば大山通浪花町附近は永久大連市の表看板にして此れ以上の街の建成は望み難かるべし

注意すべき餘寒時と腦神經病
頭痛、便秘、逆上、耳鳴、眩暈、心身萎縮する人……

□冷たさと人の體 熱がある時に、氷又は水で頭を冷すと、熱を冷すに與つて力のあることは誰しも知つてゐる。それ程冷たさといふものは人の體に影響を與へるものである。されば餘寒と言つても未だ中々寒氣の強い今の氣候が、どれ程人の健康にさしひきを及すかは細に說く迄もない事である。

□寒氣と元氣の衰へ 寒い時には何故元氣が衰へるか、凡て寒さの爲に體內の血行を妨げ、從つての運動作用が弛緩する、腦神經にも影響を及ぼし、體の何處が惡いと云ふ譯でも無いのに、先づ精神的に萎縮して仕舞つて、何事もする元氣がなく、家に垂籠め、火鉢に離れる事が出來ず、若い身體で炬燵に入つたりして、日毎日毎を陰氣に送り乍ら『早く暖かい陽氣になると可いなあ』杯と言つて居る人達がある。恁う云ふ人は密閉した室內の不純な空氣や炭火から發生する惡瓦斯の爲に、頭痛や頭重を覺ね、ある人達は、漸次腦力の活動を阻げつゝある。先づ寒氣に抵抗する力と、勇氣を養はねばならぬ。

□普通健康者の注意 普通健康の人でも、寒さ時ぶには腦神經が甚だ疲勞し易く、尤も其上冷わ逆上を起し、頭痛、便秘の眩暈、耳鳴など、腦神經病の徵候苦痛に惱まされるに至る事は甚だ多いから大いに注意を要する。

□直接的の効果 それで腦神經病者及び頭痛、便秘、逆上等を起した人々は此際特に良い藥を撰んで用ゐる事が肝腎であ る。つまらぬ藥を使ふべきでない直接的効果のある、島村醫學博士有効證明の腦神經藥健腦丸を用ひて速かに効果を得られん事を切望に堪へないのである。

□酒飲の人疲易き人 島村博士證明の健腦丸の腦神經としての効は既に充分に知れ渡つてゐる。逆上、便秘其他の諸病にも目に見ゆる効のある事も亦世人が知つてゐる。現に腦神經の疲れ易い人や、酒を好む人々は、常に健腦丸を持藥に用ひて、能く腦の勞を補ひ衰弱を防いで腦力を增し、また酒から來る中風や腦充血等の病を未然に防いでゐる。乞ふ此餘寒に際し、益々健腦丸服用を怠らずして腦神經を保護し給へ

△健腦丸定價半週分金四十錢△一週分 元 △全國藥店にあり 發賣元は丹平商會

滿洲製粉株式會社新株募集

●支那の製粉業 支那の製粉業は未だ極めて幼稚の域にあり全國の需用高一箇年大約五千萬袋に對し機械製粉工場の總供給高は約千五百萬袋で其他は個人の石臼工業にて供給して居りますが此等は機械製粉業發達の爲に漸次壓倒さるべきものであります元來麥粉は日本の如く副食物でなく支那人の主食物であるから生活の向上と人口の增加に伴ひ需用は年々非常なる增加率を示し既に十年前に比すれば二倍に增加して居る此自然的需用增加と手工業が機械製粉に變つて行く爲めに製粉業の將來は著大なる發達力を有し殆ども有望であるとは茲に喋々するまでもなく供給過剩の域に達せる我內地の製粉業に比較せば同日の論ではありませぬ

●當會社の現狀 當社は營業開始後既に十年間の歷史を有し資本金百萬圓を以て鐵嶺及長春に工場を置き大連、營口、安東縣、奉天、哈爾賓、其他南北滿洲を通じて十二箇所の原料買入所と製品販賣店を設け縱横に活動して居る南滿洲に在りては當社の獨占的事業であつて現在製造能力は二工場にて一晝夜千二百バーレル（小麥千二百石挽）に達し南滿總需用高の四割を供給し販路は全滿洲及朝鮮、山東省にまで及し取引の確實と製品の精良とは深く支那人の聲價と信用を博し斯界の重鎭として一般に認識されて居ります此大消費者を控ふる當社は現在の能力では其註文の半を充たすに過ぎない狀態を在るので今般更に哈爾賓と山東省濟南に二大工場を增設して此大勢に順應せんと既に諸般の施設に著手して居るのであります

●當社の特長 當社は原料を其地方で安價に買收し製品も其地方で販賣するてふ根本方針の下に內地の各主要都市に工場を分設し又販賣法も他と選を異にし會社の直營となし工場所在地にて直接消費者の便宜を計つて居るから斷然輸入されたる外來品は到底當社の地盤を冒すことは出來ないのであります之に加ふるに品質が粘力性に富み風味の佳良なる點であります故に上海、日本及米國の原料の如きは特徵にて滿洲人の最も歡迎する所であります更に今一つは主として原料の性質を基として粘力濃く之を模倣する事は不可能であります

●會社の內容 大正六年下半期の決算に於ては同年八月鐵嶺工場燒失の厄に罹りしに拘らず純益三十五萬七千圓に達し拂込資本七十萬圓に對し年十割に相當して居ります配當は二割六分とし他は皆會社內留保を行ひ諸積立及繰越金は合計五十九萬四千七百六十圓であつて拂込資本の八割五分に達し居りますが今期の決算に於て拂込資本の二倍に達することは容易であります

●增資後の收益 增資の結果は資本金三百萬圓となり新設工場にて千六百バーレルの製造力を增加し何れも本年中に完成の豫定で其曉には既設を合して四工場一晝夜約三千バーレル（小麥三千石挽碎）の大製力となり從來の販賣機關にて容易に之を消化することが出來ますから營業費の膨張する事なく換言すれば製造力增加の爲め經費の負擔は二分の一に減じ永年扶殖したる商標の信用と相俟つて容易に收益を增進することが出來るのでありますから配當は增加するこそあれ決して減じないと斷言することが出來ます又歐洲戰後に於ても當社は米國粉の輸入杜絕し自給自足の域に達して居るのであるから將來發達の餘地は實に無限であり反動的不況に遭遇する心配はないのであります支那は技術の缺乏を訴へつゝあり從て利鞘りの高率なる世界に其比を見ざる所であります此要求に促され日支經濟提携の實を擧げ我國力の發展に努力せんとする當社の企圖を贊助せられ株式の應募あらむことを

大正七年三月

東京市京橋區鎗左衞門町十四番地
滿洲製粉株式會社
取締役社長 吉村鐵之助
專務取締役 中井國太郎
取締役 安部幸之助
同 染谷濱七
同 岩崎清七郎
監査役 淡中孝八
同 田邊熊一

募集要項

一、公募株數 壹萬株
一、募集金額 五拾萬圓
一、申込期限 大正七年三月一日ヨリ同年三月五日マデ
一、申込價格 額面超過（但超過額ハ壹株ニ付金拾五圓以上）
一、申込證據金 壹株ニ付金五圓
一、募入確定證據金 壹株ニ付金拾圓（但申込證據金ヲ併算ス）
一、第一回拂込金額 壹株ニ付金拾貳圓五拾錢
一、第一回拂込期限 大正七年四月五日ヨリ十日迄
一、額面超過金拂込期限 大正七年四月五日ヨリ十日迄
一、申込株數單位 拾株トス
一、募入決定方法 申込價額ノ高キモノヨリ順次募入シ同價額ノモノハ取締役會ニ於テ適宜之ヲ定ム

一、申込取扱、及額面超過金、株金第一回拂込金取扱銀行
東京市日本橋區 朝鮮銀行支店
東京市日本橋區 第一銀行
東京市日本橋區 第百銀行
東京市日本橋區 豐國銀行
大阪市 朝鮮銀行支店
名古屋市 株式會社明治銀行
大阪市 第百銀行支店
名古屋市 第一銀行支店
京城 朝鮮銀行
大連 朝鮮銀行支店
大阪 第一銀行支店

一、申込取扱店
東京現物團 山一合資會社 南波禮吉商店 紅葉屋商會
東京株式現物團 望月軍四郎商店 帝國證券信託株式會社
大阪信託團 株式會社藤本ビルブローカー銀行 濱崎健吉商店
名古屋現物團 愛知信託株式會社 木村又三郎商店
名古屋式株信託團 安藤竹次郎商店 荒川伊八郎商店 古川善次郎商店 後藤周一郎商店
京都市 倉上野甲太郎商店
横濱市
合資會社福島商會 株式會社丸角商會 山中織田商店 川北兵衛商店 株式會社増田ビルブローカー銀行 後藤新十郎商店 村瀬周輔商店 佐分利三之亟商店 安達三三郎商店 若山幸三郎商店

塚原卜傳

第四席　悟道軒圓玉口演

人音絶えたる杉並木辻堂の中には塚原主從が居るとも知らず、ドカ〳〵やつて來た十五六人の山賊、何れも髯ツ面の鍾馗のやうな男ばかり、擔いで來たは猿轡を嚙ませた十七八の處女辻堂の縁へドーンと下して　甲『首尾は上々だな　乙『さうよ何しろ今夜は富澤の屋敷へ乘込んで大金を引攫はうといふ巨魁の計畫なんだが此分ぢやア甘く行きさうだぜ　甲『此女は巨魁のものにするのが　乙『其れは當然だ、俺達は恁うして富澤へ嫁入りをする女を横奪つて來たんだ、之れで役目が濟んだといふものよ　甲『モウ巨魁は七太夫の屋敷へ這入り込んだ時分かな　乙『さうよもう乘込んだ時分だらう』と話をして居るのは紛ふ方なき盜賊、塚原主從顔見合せ　小『仁科、山賊だな　與『左樣でございます、何だか女を擾つて來たやうで………　小『憎い奴だ、其の方は女を助けて遣れ拙者は片端から打殺して呉れる』と立上つた小太郎勝義、枇杷の木劍を手に取ると格子を蹴開いて飛出したから山賊はアツと驚き　小『不埒至極の盜賊共、我こそ木立明神の使なり、覺悟をせよ』と木劍を振上げて手近の山賊を右と左に打倒した樣子を見て　○『ナニ木立明神の使とは詐しい事を吐しやアがる覺悟をしろ』と十二三人の荒くれ男押取卷いて打つて懸る、續いて飛出した仁科與四郎が三四人其れへ打仆す、中にも二三人の大男が一刀引拔いて斬つて懸るを物々しやと小太郎勝義、木劍を取直して拂ひ上げ、飛込んで打仆す其早業は目にも止りません、見る〳〵中に七八人急所を打たれて息絶えたる樣子、殘る奴等はコワ叶はじと女を打捨て闇に紛れて一散に逃げて行く、與四郎は女の縛を取り、猿轡を外して介抱すると幸に怪我もない樣子、折から雨も歇み月の光りに顏を見ると十七八の花も羞らう美人、白の小袖を著して居るのは餘程大家の娘らしく　與『此方は別に怪しい者ではない、旅の武士だが、お手前は何處の娘だ、　女『ハイ妾は此手向村の富澤七太夫と申す者の處へ嫁に參ります者でございます　小『ハヽア、ソシテ親達は………　女『實家は新堀村の清川總右衛門と申します、今晩妾が富澤方へ輿入をいたします事を知つて途中に待受け手籠めにいたし此處まで連れて參りました、危い所をお助け下さらねば已に肌身も汚される處、妾に取つては命の親、何ともお禮の申上樣もございませぬ　小『其れは何よりの事何はともあれ其の富澤方へ送つて遣はさう　女『有難う存じます』ソコで小太郎主從で右の娘を介抱しながら同村の富澤七太夫方へ參る此方は富澤今宵娘が來るといふので用意萬端整ひ、待ども〳〵嫁が見えないを不思議に思ふ處へドカ〳〵と踏込んで來たのが此近郊を暴し廻る山賊の一群二三十人手に手に松明を點じ、得物々々を提げて家内を悉らず縛り上げ、金藏へ入つて金を持出して居る處だ小太郎之を見て　小『與四郎宜いか　與『心得ました』娘を脇へ隱して置て兩人左右へ立別れ、出て來る奴を目懸けて木劍を持つてエイツ………氣合が懸るをピシーリ打仆すキャッドターリ引縲返る、跡から金箱を擔いで　○『オイ兄弟、どうした確かりしねエ却々重みがあるから』と出て來る奴をエイッピシーリ……キャッドターリ　○『何うした確かりしろ』と出て來る奴を同じく與四郎がエイッピシーリ、キャッといふて打仆れる　○『巨魁吉』『何だ』○『何うも訝しいやうですぜ　吉『さうか出て見ろ』野猿の源次といふ奴がヒョイと頭を出す處を勝義が木劍でピシーリと引叩く、アツといつて前へ仆る其物音に氣が付いた山賊の頭領大山吉郎太夫　吉『扨は何か腕立をする奴があるな、其儀なればと一刀の柄へ手を懸けてスラリと引拔くと表へ飛出した。

牛乳　御用　新鮮ホルステイン　京城東四軒町　岡野牧塲　電話一〇六九番

三月四日　九星
舊正月廿二日　庚戌
本命八白　艮成佛滅

▲一白 ▲入白 不信用の… [illegible]

流經新藥レスノリン　月經
閉止四五ヶ月以内に確實の流經作用を以て容易く應用の目的を遂し得らるゝ他製に優越せる効果を有す藥價一瓶壹圓壯錢　送料國内地十三錢海外川錢切手添申越迄振替の場合は…　大阪北區曾根崎上一丁目三六地發行所　常盤藥院

愈好評の經濟的事務用（金ペン付）
パインビジネスペン
定價壹圓九拾五錢
京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

演藝案内

大正館　櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
○三月一日より四大寫眞提供 ○目玉松之助大一座出演 ○新劇『本町小町』全三卷 ○米國バー喜劇『デブ君の浮氣』二卷 ○大活劇第五『鐵の爪』第十篇 化物屋敷 四卷 ○新派悲劇『己が罪』全六卷 [illegible]

黃金館　電話二二六三七　二二六六　天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手代理店
三月一日より大寫眞提供　大滑稽門番セッ… ○泰西活劇『大金塊』段雄篇 ○實錄『川合又五郎』四卷 ○悲劇『大正の孝女』全二卷 [illegible]

浪花館　明治町二丁目　電話二六〇番
○毎夜六時より開演　京阪落語若手一座語樂會
▲落語（遊王）▲落語音曲（笑三）▲落語、手踊（遊生）▲落語音曲（花輔）▲手踊（三輔）▲落語（右圓遊）▲手踊（歌六）▲落語、音曲（圓都）▲大切喜劇（惣出）
入場料は連夜大入の御禮として…

有樂館　早川演藝部直營　活動寫眞常設館　電話（局上）五九七番（局下）二〇五番
新派劇『黃金窟』全四卷　○社會劇『惡魔の勘定日』全五卷 [illegible]

安全確實に儲かる

▽三百圓で千圓内外の利益▽
―此の期間僅かに十ヶ月―事實が之れを證明する―
▽疑ひ深い人は儲からぬ△

「銀行や郵便局へ金を預けて置く位なら勸業債券を買つた方が好い、年五分の利子が取れて其上に籤が引ける」と云ふので近頃大分勸業債券を買ふことが流行してゐる、籤が滅多には却々當るものではないから其中には「ナンダ馬鹿々々しい」と云ふ氣になつて

◆兩替屋 などへ持つて行つて粟賣にして了ふ人が隨分ある、これは甚だツマらぬ事である、同じ債券を買ふとしても、當にならぬ籤などに眼を呉れなければ大に儲かる方法がある、其方法は何かと云ふと、先づ籤の濟んだばかりの債券を搜して買ふ、籤の濟んだばかりの債券は市價が低落して、時には十圓券が九圓何十錢と云ふ安値で買へる、それを三四箇月も持つて居ると復

◆抽籤期 が來る、スルと十圓券が十一圓位迄も騰貴することがある、それでも買手が澤山あるから、其時前に買つて置いたものを賣れば、一枚に付二圓内外の利益、十枚なら廿圓、百枚なら二百圓儲かる譯である、籤なぞを當にするより此方が餘程よい、併し實を云へば勸業債券などでは未だ〳〵儲けが少い、確な銀行會社の株券を買ふ金があれば其金で勸業債券を買ひ、少しく自分の頭を働かせて右の方法を應用すれば、勸業債券では一枚に付高々一圓位の利益に過ぎないが、株券だと安い時に買へば

◆一株で 百圓も二百圓も儲かる、一例を擧ければ日本郵船株式會社と云へば子供でも知つて居る日本一の大會社である、前期は七割の利益配當をして居るが、この會社の新株は去る十月廿五日の値段が百八十一圓であつた、其時買つて置くと僅か十日後の十一月五日には値が上つて二百七十三圓五十錢になつたのだから、其時に賣れば差引一株に付九十二圓五十錢、十株で九百二十五圓の利益が得られたのである。

◆十日間 に僅十株で千圓近い利益が有つたとは實に驚くべき事實ではないか、若し又賣らずに持つてゐても會社から年二割五歩の配當が來る、此の如く郵船新株券を買つて儲けるには十株で千八百十圓の資金が必要で、それ丈の金が無ければ出來ないやうに思はれるが、此處にそれだけの金を積まなくとも、一株卅圓十株三百圓の手付金を出せば同株十株を買つて置くとが出來たのだ、そして十一月五日に賣れば矢張り前と同じ九百二十五圓の利益を得られるのである

◆三百圓 の資金で儲かる十株で實に九百廿五圓の利益！、こんな面白い金儲けは株券以外には無いと云つても宜からう、其上は本の一例に過ぎぬが、其他

◆上手に 買ひさへすれば元の資本で前例よりももつと〳〵利益が得られる、何と云つても我國には神武天皇以來見た事もない何十億と云ふ金が入つたのみならず今後も毎月何千万圓と云ふ金が入つて來るのだから大勢上株券はまだ〳〵値が出る、その株券も高い時に買つたのでは利益が少いが、今日のやうに安くなつた時に買つて置けば必ず利益がある、儲ける時は今である、現に昨年來の

◆本社を 信じ本社の會員になつて株券を買つた方々の中には隨分儲けた人が澤山あつて、その狀況は積んで山をなす盛況である、若し讀者が儲けたいと思ふ人あらば本社へ來て問ひ合はせれば分ることである、但し株券を買ふにも確かなもの、儲けの多いものを選ばねばならぬ、さればドンな株券を買つたらよいか、又手附金で買ふにはドウするものか、其等の事は總て本社發行の講演錄に詳しく書いてある、入會希望の方は先づ

◆ハガキ で東京市麹町區一ツ橋通町八株式會社富强世界社へ「有價證券研究會規則送れ」と申込まれよ直ちに内容のよく分る印刷物を無代で進呈する（小西富强世界社長）

診察　自午前八時至午後九時
京城南米倉町　内科　小兒科　岩崎醫院　電話二七六一番

東洋園藝株式會社　東京新宿
●園藝種子 ●農産種子 ●球根苗木 ●庭園工事 ●藥品肥料 ●農園器具　園藝事業一切引受の大會社　卸賣小賣　照分次第直に返信

古著古洋服
諸御買物の折柄は何卒…　御不用品は多少に不拘電話又はハガキにて御報次第早速御伺可仕候　尚質札買受交換等も仕候
京城本町二丁目　江頭衣服店　本店電話一三二五番　支店電話九一七番
あはじや

鐵　鋼材　浪板、平板　針金、洋釘　新田帶革總代理店
ペイント、油類一切　コークス、セメント、耐火煉瓦、モルタル、スコップ、シャブル、帶革、ロープ、機械、工具、附屬品、其他
白神洋行　京城
（敬倶樂部一報次第無代進呈）

胃

「胃が强壯であれば人間の總ての病氣の百分の九十を豫防することが出來る」とは一般醫學者の定說であつて、博士ボアース氏は、胃病は萬病の本なりと言はれたのは、當然である

淺川博士曰く

胃には消化の外、肝要なる消毒作用があるから、强壯なる、胃液の作用に逢へば、黴菌と雖も忽ち滅殺せらる、然るに消化藥には此消毒力がないから、根本より健胃の工夫が必要であると、胃活は即ち根本より胃の疾病を治し胃液を作り、胃腑を活動せしめて、消化消毒の兩作用を全ふせしむる、絶大な効力があります、併しながら若しも

藥の撰擇を誤りて

一時の胸すかし藥や、口中藥などを用れば、必ず失敗する、五大軍醫の合議製藥胃活は、實に健胃劑の覇王であつて『現今の世界に知られたる藥品中殆ど其比を見ず』と言はれたる位であります、若しも少しでも

ハテ胃がワルイと

思ふ人は、模範的健胃劑の、胃活を即時に、買ひ求め根本的に、御治しなされ、善は急げです

●胃活は五大軍醫の合議製藥也
●胃活は容量少くも効能大也
●胃活は流行の口中藥に非ず
故從一位勳一等伯爵　東久世通禧閣下詠
みな人の病のもとは胃にありと活すくすりぞ世の實なる

胃活（壹圓・六拾五錢・四拾五錢）　胃活錠（貳圓・壹圓・五拾錢）
定價（五錢・貳拾五錢・拾錢）　定價（拾錢・貳拾錢）

買方注意
胃活錠は携帶には至極便利也　胃活錠は飲むに湯水を要せず　胃活錠は旅行宴席等に缺可らず　藥は必ず思ひ立たる時買玉へ　藥は必ず効きものを買玉へ　藥は病の輕き間に買玉へ

胃病良藥　胃活
本舖　東京日本橋區本銀町三　電話本局千九十七番　山田安民藥房
發賣元　大阪南久寶寺町堺筋東　電話南二千二百八番　山田安民藥房
全國各藥店にあり

內科　小兒科　婦人病　呼吸器病　腸胃病
京城若草町大通り　今村醫院　電話一八三二番

純良の藥品と賣藥が揃つて居ります
クラブ化粧品代理店ですから御値がお安いです
京城本町二丁目角　古城贊化堂　電話一〇二番　振替七三七番

旅行用具一切
朝鮮特産　ワングル製鞄
專賣品　柳製鞄
毛布二枚續（三圓五十錢以上　上物各種）
東京製鞄各種
防水布マント各種
魔法瓶及中瓶取替
製鞄製造販賣
京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話一三四番

人事百般　周旋業
京城府明治町貳丁目　萬年社　電話長一八四四番

營業品目
肥料部　蒸製骨粉、乾血、蹄角粉、晶印配合肥料、細工用地骨、細工用蹄角各種原料
石鹼部　化粧用石鹼、工業用、家庭用石鹼、浮石鹼、粉末石鹼、牛脂、椰子油、鯨油、其他油脂類、苛性曹達、洗曹達
京城東大門外新堤町　朝鮮肥料製造所　電話二六三番
京城西四軒町一四番地　朝日石鹼製造所　電話二五六番・九七〇番

眼科專門　入院隨意
日曜祭日午後二時迄
京城明治町東拓橫（電話二〇四四番）　江頭眼科醫院　江頭富雄

サクラ正宗
比較は最良の撰擇法なり!!
京城明治町二丁目　山邑京城支店　電話一八四〇番・二九四五番・二五七番

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）　酒井婦人病院　院長　酒井一郎　電話一八〇〇番・二六〇〇番

資本金　貳千貳百七拾萬圓
積立金　壹千貳百貳拾萬圓
總預金　貳億貳千六百萬圓
株式會社　第一銀行京城支店
支配人　西村道彦
京城府本町二丁目（振替貯金口座京城一一番　電話二一番・六二番・三一一番・三一七番）

外科　皮膚科　瀨戶醫院
京城旭町二丁目（舊三丁目）　電話二四九八番
（診察夜九時迄）　醫學士　瀨戶潔

汽車發著
京釜線（南行）　同（北行）
湖南線（南行）　同（北行）
京義線（北行）　同（南行）
京仁線（仁川行）　同（京城行）
京元線（北行）　同（南行）
釜山連絡
[illegible]

京城日報
三月三日朝刊（朝夕刊併せて八頁）

△二日後場 大阪前歩め高く後寄未着にて中二十二圓十七錢先三十五錢と六錢高
後場當限二節二十二圓ノ五錢四節十二錢十錢平均値段十一錢
△中限一節二十一圓十七錢二節二十錢三節二十錢四錢五錢四錢五錢三錢
四十錢一錢二錢四錢五錢四錢五錢四錢四節四十四錢三錢四錢三錢四錢六錢五錢四錢三錢四錢二錢四錢

平均値段 一節 二十五圓三十五錢 二節 二十二圓三十六錢 三節 二十一圓三十七錢 四節 二十二圓四十二錢 二十一圓四十四錢

本紙定價 △一部金二錢五厘△一ヶ月金六十五錢△郵税一ヶ月金十五錢△三ヶ月分金二圓△前金に限り部分金△
廣告料金 △五號活字十行一圓△七字詰一行△
發行兼編輯人 奥田直要
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通二丁目 京城日報社
電話番號 二二六〇 二二四四 二二六一

遊支偶錄

（三）各省自治

蘇峰生

支那人の心意氣を語れば、干渉政治は、御免を被りたし。さりとて大國民たるとは、失ひ度くなし。乃ち一方に於て中央政府の手が、我が擅還に及ぶを好まざると同時に、無數の小獨立國を、我が羅外に見るを欲せざる也。されば此の心意氣に投ずる制度は、各省自治に若くはなし。各省自治と稱すればとて、必らずしも一省毎に一邦たれと云はず。其の地勢、人情の異同如何により、如何樣とも離合するを得可し。其の離合は、寧ろ地方人民の希望に、任せて然る可し。而して東三省、新疆省、蒙古等の如き、特殊の地方には、必らずしも劃一の制度を施行するを要せず、米國流の領土を治むるが如き方法を以てしても、妨げなかる可し。即ち是れ文明的封建政治也。此の如くすれば、封建の利ありて、封建の弊を避くるを得む。人或は聯邦制度を施行せん乎、尾大不振の虞あるを奈何と云ふ。されど尾大不振は、支那固有の痼疾也。四千年來の尾大國を、一朝にして尾小國たらしむるは、不可能の事也。聯邦制度なき今日も、依然として尾大不振にあらずや。但だ今日の不振は、法度を無視したる不振にして、此弊を矯むるには、兵力を以て、之を壓迫する他に手段なきも、聯邦制度成立の後に於ては、縱令中央政府の、權力運用の範圍は、縮小せられたりとするも、其の範圍の內丈は、確實に之を運用するを得可し。今夫れ權力徒らに廣大なるも、之を運用する能はざると、其の範圍は制限せらるゝも、之を運用するものと、何れが尾大不振なる乎。大なる名ありて、實なきものと、名大ならざるも、名實相ひ副ふものと、孰れを以て取る可しと爲す乎。支那の現狀を察するの君子は、必ず擇む所を知らむ。

獨逸空想實現

露の屈辱的降伏

▲レーニンやトロッキーは甘々獨逸に一杯喰された、露國は獨逸と休戰條約を結ぶと同時に戰線の兵を解除し思ひ思ひに其本國へ還した、其は假令講和の談判が破れても露獨間に再び戰ひを起すやうな事なく休戰の儘ヅルヅル延びて行くものと露國側では見て居た獨軍側でも斯く見せて居たされば露國外相トロッキーは『講和談判は不調に終りたるも露獨間の戰爭は終熄したり』と宣言した尤も露國は最早や外敵と戰ふの力はなく唯だ國內の政敵を壓伏すべく全力を擧て居たのである、然るに休戰以來友人の如く見ゐて居た獨軍は猛然起て空虛なる戰線を突破し露都を目ざして前進し始めた。

▲外相トロッキーは戰鬪を開始するには一週間前に通告す可き條約なるに突然兵を進むるは休戰條約を犯すものだと獨墺兩國に抗議したが獨軍はそんな事には耳をも藉さず無人の境を行くが如く前進した、即ちドヴィンスクよりドヴィナ河を渡つた獨軍は露都へ一直線の鐵道を利用して疾風の如く前進し獨軍側の傳ふる所に依れば一日平均五十哩の速度を以て露都の南方七八十哩の地點に迄達したと云つて居る、一方リガ灣口のムーン島より發した僅か二萬の獨軍は氷を渡つてエストニア州を通過し露國海軍の根據地たる最大の軍港レヴアルの要塞を戰はずして其手に納めた。

▲獨軍は空想と云はれて居た尨大なる望を遂げる事が出來た、波羅的三州即ちクールランド、リヴオニヤ、エストニヤを己が勢力內に入れる事は獨の誇大妄想的希想であつた、然るに今やクールランド、リヴオニヤの露兵を驅逐して既に二州の國境に境界線を劃いた更にエストニヤに對しては芬蘭灣沿岸に達し茲に其の望獨の慾を滿たし得た、露の過激派政府は此の迅雷的進擊に狼狽して種々の手段を講じたが口は到底手の敵では無い『待つて呉れ何でもお前の云ふ事を聽くから待つて呉れ』と此がトロッキー一派の最後の言葉である

▲獨逸では之を見て『獨逸外相キユールマンや墺國外相チエルニンに苛しい條件を認むるに至つた。

▲獨墺軍は蓬い勢ひで攻勢を取つたやうに思はれたが其實はヨボヨボの兵ばかりであつた、露に百五十個師團も居た東部戰場の獨墺軍から約百個師團は西部戰場に移されて居た、然も其百個師團は素質の善良なものを選んだので露國方面に殘つたのは辛うじて使用に堪ふるものばかりであつた、如何なるヨボヨボ兵でも無抵抗の境では強い、獨軍は北方へ前進すると共に東方に進擊し既にミンスクを占領して遠くウクライナ軍と聯繫して了つた、斯くて過激派は四分五裂の露國に殘骸を留めて獨逸の前に縋命維從的屈服を遂ぐるの運命となつた（東京支局）

が二ケ月餘を費して効果を收め得なかつた事をヒンデンブルグ將軍の一擧で解決して了つた』と言つて今更に軍國主義に隨喜して居る、斯て無併合無償金主義を固執して一歩も讓らぬと綺明したトロツキー一派も全く屈服して波羅的三州も獨逸の勢力範圍に入れよう、リスアニヤ波蘭も露國々境內のものでない事を承諾しよう芬蘭やウクライナからも兵を撤退して其等の獨立を認ようと云ふ事に也、ブレスト、リトウスクの講和談判で承認しなかつた條件よりも更に

忘機吟壇

氷上滑走　大出水鈴

朔寒一夜結氷堅。十里漢江磨鏡鮮。忽滑青靈飛鐵屐。縱橫蹈躍興悠然。

評曰、後半奇古

盆梅　茂泉鴻堂

盆裏一株梅。偶然燈下開。把杯春色動。吾無何遜才。

評曰、剪裁工麗

雪中山鶴　西田白陰

現花点瑞旌微然。隱色唯看鶴……煙。閑院數聲天上鶴。呼將萬姓頌豐年。

評曰、措詞工穩

新年雅會　齋藤三貢

乘晴東郭可開遊。況喜吟朋倡唱酬。翠竹網窓風送玉。素梅薫席雪浮甌。兎毫寫出照朝頭。椒酒擣來厭世憂。心地宛如仙洞裏。陶然夢上武陵舟。

評曰、有情有韻、以閒遠雅見勝

湖山春曉圖　岡山牧雲

林梢煙未散。殘月影朧朧。鐘湛水平遠。屏崖懸半空。匹驢尋路客。放鶴啓門童。垂垂楊柳翠。不破拂東風。

評曰、幽景淡趣、極有雅致、後聯可摘

微雪午鶯　成田眉石

春城飄瑞雪。霽色午鶯傳。碧瓦疑猶素。翠楊……

社告

地方愛讀者各位の愛顧に酬い且つ御便宜を圖る目的にて組織せる吾社地方巡廻寫眞部は左記場所及び日程を以て愈々出發御用命に應ずる事と致候間部員巡廻の節は陸續御下命被下度希上候

巡廻寫眞部愈出發

■第一回撮影區域　平安南道、平安北道の兩道を一區域とし平安北道寧邊を中心として東西二十里

■撮影日程　三月五日より廿五日迄三週間

巡回撮影寫眞部員　武井延太郎

京城日報社

鋳（かざり）

布施生譯

七

女學士は早速車を碧の方の許に飛ばせた、出迎へた碧の方は學士の氣色の常ならぬを怪んで子細を問ふと學士は遠慮もなく一什を物語つて例の飾を出して見せる。碧の方は受取つて筐を開くと思はずあつと感嘆の聲を漏らした、細工の細かさ、鏤めた珠玉の數の多さと鮮かさ、流石贅沢に慣れた巴里の貴婦人でも之程の首飾や腕輪はまだ見た事が無い、碧の方は急いで窓の所に立つて往つて明るい處で猶よく詳しい檢査を始めた、飾に付いた鎖を一々に檢べてゐた碧の方は再び感嘆の吐息を漏らした『これ程の細工をする者は今の世に輕地隆九の外はありませんよ』と聲をかけた、學士は喜んで『流石は御方樣お鑑定下さりまして難有うございます、細工人が知れゝば持主も知れましやう、どれそれではお暇を頂戴致しまして其輕地とやらを』と往きかけるのを碧の方は引止めて『いゝえあれには私も種々注文して見たいと思つて居りました、貴方の御用が出來たのを幸ひ此處へ喚んでやりましやう、何か細工の註文だと思ふと中々參りません、そうでないと云ふ事を委しく使に吩附けてやりましやう』そう言つて使を出すと間もなく輕地は珍らしく氣輕に使と伴立つて這入つてきた。

鋳匠輕地隆九が名人の噂は其頃巴里は勿論殆んど全歐洲に響いてゐた、普通よりは大柄の肩幅の廣い骨格の逞しい男で髮の赭いのと眼の鋭いので怖らしくは見えるけれど其實聞へた慈善家で近所の貧民達へは時々眼を驚かす程の施與もする、仕事には精を出して仕事場は、晝夜槌の響絶間なくしかもそれ程働いても仕上に追はれて大抵の註文は斷る始末、いやそれも註文の數が多いばかりでない、名人にはよくある事だが輕地も其の癖に洩れず恐ろしい變人で何日何週いや何箇月晝夜一生懸命に細工してやつと仕上げたばかりの品でも一寸氣に入らぬ所があると惜氣もなく熔爐に叩込んで鑄潰して仕舞ふ、固より金子を貪る性質では無いから貧乏人の頼も富豪の頼も同樣快く引受けるが扨て愈仕上げて引渡す日になると、此處が惡い彼處を直したいと言つて猶豫を求め果は喧嘩面で眼の色を變へて註文主を罵りやつとの事で引渡す、輕地に仕事を頼むのは安いが受取るは容易な事ではなかつた、王侯貴人の頼は又時によると強て斷つて受引かない事もあつた。

使と一所に碧の方の部屋へ這入つて來た輕地は密井女學士の姿を見ると思懸ない人に會つた所爲かはつと度を失つて一寸面を赤くしたが軈て鄭寧に學士の方に先に挨拶をしてさて碧の方の前に進んだ、碧の方は晴やかに例の飾をみせて『これは貴方の細工だと思ふがさうでしやうね』と言れて輕地は机の上に眼を落したが飾をみると怪訝とした樣子で周章てそれを傍に藏め急がしく蓋をして『之が私の細工だと云ふ事は御方樣には一目にお分の筈でございます』。

（◎朝 誹 抄）

■三月の運氣（講談俱樂部）

▲一白○大々的幸運、未婚の者に結婚問題起るべき喜ばしき月なり

▲二黑○又となき好運の月、縁談は大決して可なり

▲三碧○平運、北方吉く、要金は血族者中の目上の者より借入るべし

▲四綠○萬事穏へ口にすべく東（東南）の方凶

▲五黄○穏かに靜かに力めて衝突的の事を避くべし重なることは五日十四日二十三日に決行すべし

▲六白○何事も膽大に確實にやるべしたゞ結婚は不可

▲七赤○八方塞がりの月なれど一、四、七、十、十三、十六、十九、二十二、二十五日なれば事を行ふに吉し

▲八白○充分腕を揮つて活躍すべく活動すれば大に利益あり

▲九紫○中運、東（西北）又は南方は不利益

簿記

本校は簿記專門學校として大藏省文部省商法律の規定に依り簿記の原理原則及實務應用を確實に敎授す卒業期一科十日全課四ヶ月就職紹介す

通學生 寄宿生 校外生 募集

東京市芝區櫻川町十一番地

私立認可 日本簿記專修學校

近來諸原料暴騰の爲め不得已從來の價格より三割方値上げ實行仕候條此段謹告候也

大正七年三月

京城印刷業組合

三月號 朝鮮及滿洲

◎東亞出兵論と對支政策……衆議院議員 島田三郎
◎滿蒙開發と軍事的價値……陸軍歩兵大佐 岸本鹿太郎
◎露國の現狀と日露の關係……法學士 夏秋龜一
◎戰後經濟戰に備ふ可き産業上の設施（其一）……東洋拓殖理事 川上常郎
◎戰後の敎育……總督府學務局長 關屋貞三郎
◎時局は愈々重大となれり……釋尾旭邦
◎要ふ可き日本の死亡率增加傾向……內務省衛生課長 野田忠廣
◎滿洲幣制統一は刻下の急務也……朝鮮銀行大連支店長 阿部秀太郎
◎地理上より見たる南滿洲鐵道……滿鐵地質課長 木戸忠太郎
◎東京の人物と其印象……東京支局記者
◎東京人物訪問記……東京 可水生
◎朝鮮最近四十年政變史……李王職次官 國分象太郎
◎日本人の祖先と朝鮮人の祖先……鳥居龍藏
◎盛に植林すべし……旭邦生
◎編輯室より……旭邦生
◎問題の服部大佐と後任大橋中佐……ヒマワ山人
◎大邱紛擾事件の顛末……一記者
◎東京通信……飛魚郎
◎青島の近狀と其將來……前滿鐵理事 前田虎
△朝鮮の物價調節策……
△物價騰貴趨勢と現狀……記者 佐野次堂
△生活上より見たる京城と東京……京城商業會議所書記長 大村友之丞
△醫界笑話……東京にて
◎活辯に魅せられたる某妻女……一記者
◎氣候轉換期と小兒の傳染病……醫學士 T E 生
◎鑛業界の裏面（其二）……一記者
▲朝鮮及滿洲問答……▲鑛業權の異動……▲事業だより……▲風聞歌話……

京城 朝鮮及滿洲社

生活

■夏時法を採る……平山博士
△日本人一日の食糧……福來博士
△大阪紳士の花相撲……道修町人
三田光一氏の念寫力……福來博士
△東京と豐多摩監獄の見學……早大生
△平民食堂と加藤時次郎君……依堂
△趣味の犬と猟犬と救犬……益田太郎
■新聞賣子より二百萬圓の社長……信田葛葉
◎洋酒の貯藏法と飲方……高田義吉
◎恐る可きヤンキー魂……櫻井鷗村
三井を飛び出して……內田信也
△米國の無肉日と無麥日……
△幽靈大使コンラッド君……
△我子は何處へ（裁判實話）……
△予の金貸し道樂……竹次郎
△東京の落物・話の種・成金と骨董……渡邊
◆醫學者の見た振袖火事……樋手博士
■鍛錬主義の新養生……菊池博士

三月號 價一冊金廿錢 東京本町 博文館

婦人公論

高級婦人を獨占する本誌三月號

◎日本婦人!!!社會的に眼を開け
東京市に新設さるべき市場の話……草區長 山崎
少女お伽 王女の昇天
裁縫學講義……渡邊裁縫女學校長
私の觀て來た戰時の佛國
◎本誌前號所載日本婦人の面よごしを讀んで……久布白落實
俗惡な小說に厭きた婦人の爲に 小說
●女人神聖……德田秋聲
●秘めたる戀……岡本綺堂
●玉藻の前
◎女學校卒業期に際して女子高等敎育の必要を論ず……下田次郎
紫影錄……與謝野晶子
日本一の閨秀 上村松園の生立
問題 家庭の新遊戲……本間久雄 中村孤月
大戰後の婦人
◎玄海灘に投身した女教員の哀話……小泉花水

定價 東京 中央公論社

新學期會員募集

模範中學講義錄

顧問 帝大敎授 文學博士 井上哲次郎 東京大學名譽敎授 文學博士 井上圓了 學監 慶應大學部長 川合 中學校長 岡村理學博士

中學講義錄なら模範中學に限る

益々大好評の

講義懇切平易 内容豐富斬新 講師 現任各中學校長敎諭 二十名

小學校を卒業して中學校に入學せざる諸君は一日も早く本會に入學せよ「中學卒業の資格」ある青年を要求する速に中學卒業の資格を得よ。茲に最も容易なる中學卒業法あり、即ち何處の田舍でも海外でも自宅で家事の傍ら十五ヶ月で官立中學卒業生以上の學力と資格を得る本會へ入會せよ■某小學校長曰く「模範中學講義錄は各學科を皆有名なる官公私立各中學校一流の敎諭卅氏が分擔講義せるものにて講義平易懇切・質問自由・內容豐富斬新・官立中學校にて學ぶと少しも異らず本講義錄にて獨習せば中學校に入學の必要なし」と激賞し他の中學講義錄の內には十數年以前のものや馬鹿ゲタ問答體の色刷數投錄などがあるが是れ等は皆內容貧弱で全然時代遅れのものである。

入會好機 此際入會者壹千名を限り短期大特典を提供 其他に奬學資金贈呈あり

見本 會則申込次第進呈 端書にハガキにて申込まれ

會費 一ヶ月金六十五錢 四ヶ月分金二圓廿五錢

毎月五日廿日二回發行

青年界 一日發行

本會 名譽 會長

奬學資金 千五百圓贈呈

東京神田三崎町三 大日本模範中學會

鑛業講習錄

◎鑛業の智識を得んとする者は見よ

新學期開講入學の絕好期 目下入學者には特點あり

本校は ●校則は申込次第進呈

大日本通信鑛山學校朝鮮支部

京城府黃金町一丁目十一番地 電話四五三番

第四十回帝國議會（東京特電）

衆議院（二日）

▲本會議　二日午後一時十五分開議、諸般の報告ありて日程を變更し貴族院送附にかゝる足尾鐵道及び有馬鐵道買收法案を議題とし滿場一致貴族院の修正に同意を與へ、後日程に復り

●●●●●●●朝鮮國貨幣處分に關する法律案委員長坪田十郞氏（政友）の報告あり可決確定

●●●●●●●地租變更免租年期に關する法律案委員長寺田省歸氏（政友）の報告ありて可決確定（夕刊に續く）

▲共通法案委員會　午前十一時二十分開會政尾委員長より質問は次回に讓る事として如何と諮り滿場異議無く之れに決し次ぎに有松法制局長官、山田參事官より各條に就き詳細なる說明を爲し零時十分散會したり

露國騷亂情勢

▲露都陷落乎

廿七日露都占領せられたりとの說あり確實なる筋も信じ居れり（長春特電）

▲吾人は既に盡す可き凡てを盡せり　悲壯なるレーニンの演說

レーニンは二十三日議會に於て三時間に亘る悲壯の演說を爲して曰く『吾人は既に盡す可き凡てを盡せり獨逸は吾人の胸を膝下に踏まへて苛酷なる條件を提出せしに吾人が之れに應じたるを以て國民或は其非を問はん然れども最早是以外に出づる能はず吾人は既に最善の力を盡して倒るゝなり唯だ獨逸勞働階級は善く吾人の精神を知るも此の心理的變化は必ず獨逸の近き未來に於て表はる可し國民！絕望する勿れ』と（長春特電）

▲露獨數回の激戰

廿五日獨軍長驅プスコフに迫るや露軍必死と抵抗し數回の激戰を爲せしも露軍遂に敗績し二十五日殘留の軍器軍需品は獨軍の押收する所となれり因に同地より露都迄は僅かに八時間の行程なり（長春特電）

▲對日本海軍注意

過激派政府は浦鹽勞農會に打電し『日本海軍に對し愼重なる態度を執る可し』と命令せり（浦鹽電報）

▲軍隊プ市へ急派

プスコフ占領の報に接するや過激派政府は自ら臨時司令部となり終夜防禦軍の編成に從事し遂に裝甲自動車並に十箇聯隊をプスコフ方面に急派し政府委員等其指揮に任じ戰地に出發せり（露都電報）

▲マ將軍捕縛さる

イルクツクのマルコフスキイ將軍は過激派政府の命に依り捕縛されたり理由は同地反過激派のセミノヨフ大尉に內通せしに依ると（長春特電）

▲東淸鐵破壞個所

東淸鐵道の破壞されたる個所は滿洲里の西八十三露里のハラノールにて目下同鐵道線路は嚴重に警戒され居れり（哈爾賓特電）

○常陸丸擊沈獨公報

印度洋、太平洋に暴威を振ひ獨逸に歸來せし同國補助巡洋艦ウオルフ號に關する獨逸公報中に曰く『日本の常陸丸我艦に砲火を交ゆ、我艦の砲二三數個同船の機關部に命中するや同船は勝手に端艇を下せしより却て多數の人命を損せり我艦は暫時同船を曳行しつゝありしも同船の積荷全部を我艦に積み替へたる後之れを擊沈せり猶同船長は自殺せり』と（ヘーグ電報）

○常陸丸乘員消息

獨艦ウオルフ號に捕獲されし常陸丸の乘員は丁抹沿岸に擱坐せる西班牙船イゴヅメンヂ號より上陸せる常陸丸乘員が在倫敦郵船支店宛電報に依れば常陸丸は九月二十六日獨逸捕獲船の砲擊を受け遂に拿捕せらる當時敵彈の爲め船員十四名、印度人二名の死者を生せり乘客十二名（內日本人無し）及び日本給仕女一名は右西班牙船に移され今回全部無事上陸せり尙ほ常陸丸は其後十一月末日擊沈されたりと（倫敦電報）

○獨帝リガ、ワルソー行

獨帝は二十三日リガに赴きたるが更にワルソーに赴けり（倫敦電報）

○詩聖タゴール翁　印度革命に關係

曩きに印度革命陰謀者として告發され目下審理中なる三十一名に對する取調べに依れば詩聖ラビンドラナート、タゴール翁が同陰謀に關係ある事確實となれり（桑港電報）

○飛行郵便の開始

紐育、華盛頓間は四月十五日より飛行機郵便を開始するに至るべし（紐育特電）

○出兵費支出承認

財務部は北滿出兵費一千萬圓の支出を承認せり（北京電報）

○段馮漸く融和す

段氏が曩に馮總統の態度に慊らずとし張作霖氏を使嗾して馮總統の勢力一掃を企て居りしは事實なるも最近露國の情勢急變に伴ひ支那より北滿方面に出兵し其の費用を日本より借入れんとし協心努力事に當らざる可らず殊に日本の同情を爽ふに至るを以て段氏も茲に鑑みる處あり徐樹錚氏が遽に奉天に赴けるも張氏を懇諭して行動を中止せしめんとするにあり馮總統も亦從來の態度を一變し誠意を以て段氏と相談せる爲め兩者の間は昨今融和し來りたりと（北京特電）

○內田大使　露都引揚別報

內田大使は二月廿七日午前二時館員一同及び在露都の邦人殘留者を伴ひ米國、支那、暹羅、伯利西爾の使臣一行と共に露都を引揚たり大使は多分哈爾賓迄直行す可し（露都電報）

○米國鐵道隊通過

米國鐵道隊五十名は二日朝八時東淸鐵道にて哈爾賓に向へり（長春特電）

◎鮮米の眞價と格附（二）　品質及び乾燥東北米を凌ぐ　缺點は調製の不充分にあり

▲調製尙は不充分　然れども朝鮮米は粗惡米なりとの惰勢的擯斥により斯る格附を附せられつゝある者なる歟といふに、全然然る譯にも非らざるが如し、卽ち品質、乾燥の點に於ては、內地產の軟質米に優ること遙かに上にあり、此等の軟質米は謂ゆる梅雨季に際して相場に拘はらず投げ賣りを餘儀無くせしめらるゝも、乾燥充分なる朝鮮米に在りては今日に於ては左る憂ひ無く、取扱上頗る有利なる者ありと雖も、若し夫れ調製の點に至つては殆んど零點なりといふも不當の言に非ざる可し、調製の必要なる件中夾雜物、白石等の混入は兩三年來著しく改良せられ、昨年度產米に在りては殆んで隔世の觀無きに非らずと雖も未だ全然之れを排除し得たりとはいふ可からず

▲籾一升惡引一升　去月の受渡に合格したる慶尙北道產米の如き品質、乾燥ともに一點非の申分無き良品なるも其の調製の上に就いては日本產米との比に非らず、籾は一升五合より二升、惡物混入に對する惡引料一升五合を要するといふが如きは、日本產米には見られざる現象也、各商人の手より精白所の手に移るまでには籾拔き石拂ひ等に二三回多きは三四回宛の手數を要す、極めて內輪に之れを見るも一石の上にては五六十錢宛の冗費を計上せざる可からざるのみならず、進步せる近代の氣運は可成的手數のかゝらざる物を選ぶといふ點に於いて其の冗費の多寡に係はらず手數多き鮮米は歡迎せられざる風あり、算盤に長けたる商人の中には故に此等の鮮米を購入し自から夾雜物の排除に努力し精製する者もあり、精製に精製を加へたるものは何れも日本產米に比し寸分遜色無き良米として翅が生へて飛んで行くが如く賣行きつゝあるを見る、斯くまでに良好なる米穀を以てしながら尙其の眞價を發揮する能はざる所以の者蓋し其の原因は此處に存する也去月の受渡に際し平均一圓五十錢以上の格下となりたるは偶然とはいふ可らず（東京支局にて〇×生）

◎軍司令官催宴

松川軍司令官は二日午後六時より目下會議のため滯京中なる各道憲兵隊長を官邸に招待晩餐會を催せしが古海總長市川少將を初め軍司令部幕僚等列席せり

◎ペストと當局

總督府にては三月一日附告示第三十八號を以て左の如くペスト豫防方法を定められたり

ペスト豫防の爲め傳染病豫防令第十四條に依り來る汽車に對し大正七年三月一日より新義州停車場に於て檢疫を行ふ

警務總監部告示第一號

ペスト豫防の爲平安北道警務部に檢疫委員本部を置き同道新義州警察署に檢疫委員支部を置く又支那直隸省、山東省、江蘇省の各沿岸をペスト流行地方と認め右の旨各道警務部長に通牒を發せり

◎古阜水利工程

昨年十一月初旬起工式を擧げたる全北古阜水利組合は其後工事材料暴騰の結果六十四萬圓の工費豫算額にては其の遂行困難なるに至りしより最近組合幹部間にて工費追加に付考究中なるが多少內部に異分子あり事好調に運ばざるやの模樣もあるらしく旁々本年六月に其竣工式を擧行する事は困難なるべしと

◎客車竣成期

滿鐵京城管理局にては目下一、二等客車二、三等客車三、手荷物郵便合同車四、小形手荷物車九合計廿二輛を龍山工場に於て製作中なるが三月中に竣成の豫定也

◎貨車五輛出庫

京管龍山工場に於て製作中なりし有蓋貨車五輛は成し最近出庫したり

◎鄭家屯鮮銀披露

鮮銀の鄭家屯出張所は一日より開業せしが來る五六兩日同地日支官民百數十名を招待開店披露の盛宴を張る由尤も本店並に滿洲總支店よりは別に幹部の出席なき由なるも四平街開原の兩出張所長主人側として鄭家屯に赴く由

◎渡邊少將入京

重砲兵射擊學校長陸軍少將渡邊兼之助氏は馬山重砲兵隊を視察の上一日午後九時南大門驛着列車にて入京、巴城館に投じたるが多分三日午前長谷川總督並に松川軍司令官を歡訪し京城市中の視察を行ふべく元山方面の視察は或は中止し四日頃出發歸來すべしと

◎日本海横斷航路愈開始　來る六日敦賀發淸津に直航

久原、鈴木、西脇三富豪の日本海横斷航路計畫の噂に對し鄭郵及び鈴木支店等は是れを否認しつゝありしが事實は意外にも十八日來元せる中井、安倉兩氏に依り發表されたり橫斷航路は昨年九月資本金三百萬圓にて神戶に創立の組合汽船株式會社の計畫する處にして現在の所有船第一久美愛丸（大正七年一月進水）七百五十噸第二久美愛丸（大正六年六月進水）九百八十噸の二隻を就航せしめんとするにあり此外新船建造及び購入計畫等に對し久原、鈴木、西脇の三富豪は贊成し同氏等が北鮮に於ける事業上の諸種の荷物輸送方を同社に託し是れが後援する事に決し居れり而して初航は本月六日頃大久保丸七百五十噸を神戶出帆敦賀に廻航せしめ同地にて石炭其他の品物を搭載して淸津に直航し夫より城津、元山港に廻航する筈にて四月以降は更に一隻を增船し二隻を以て就航せしむる筈なり當元山にては早くも朝鮮側との間に貨物爭奪の競爭始まり居れり（元山特電）

◎院長檢事入京

大邱覆審法院長中山勝之助同檢事長膳鉦次郞の兩氏は事務打合せのため二日夜入京せり

◎藤野監査官退官

臨時土地調査局監査官藤野篤藏氏は二月廿八日附を以て依願免官となれり

◎故呼子氏追弔醵金

李王職事務官呼子友一郞氏逝去に付同氏生前の功勞を懷ひ且つ嗣子尙幼なるに多大の同情を表し今回國分象太郞、李恒九、青木戒三、久芳直介、國友尙謙、松井信助、權藤四郞介、黑崎美智雄諸氏の發起にて醵金額を三圓、二圓、一圓、五十錢の四口として廣く有志者の同情に訴へ以て故人の靈に手向けんとする擧あり有志者は李王職庶務課に宛て申込まれたしと

□白聞百種□

湘南には此頃大分名士が避難して居る▲先づ葉山には波多野宮相、大森皇后太夫、三室戶主事▲鎌倉には中山侯、茅ケ崎には土方伯▲大磯には浦子と安田善次郞翁▲興津の水口屋には西園寺陶庵侯と伊藤博邦公に井上勝之助侯▲沼津には田中伯、沼津には東鄉元帥と云ふ樣に名士揃ひであるが▲就中東鄉元帥は第一で酒は一滴も飲まず寢起きはキチンと時間が決つて居るし宿の下男や下女にも鄭寧な言葉を使つて▲時には針に絲を通して自分でシヤツのボタンの取れたのを親ら縫ふと云ふ有樣▲宿の誰れ彼れも元帥にはもう恐れ入つて居るとの事▲茅ケ崎の土方伯の方では徹頭徹尾年の話で持ち切り▲伯は朝夕冷水浴をやつて散步して日記は必ず缺かさぬ相だ▲板垣や大隈は日記を付けないだけ何うも間違が多い吾輩の日記には間違がない▲吾輩は最う十四年になると百になるがマア當分は死なぬ積りだ▲伊藤公はリウマチスで右の腕が使へぬので手紙も書けぬ相なが客がある度に金柑などを勞つて「此が好いイヤ此の方が更に好い」とムシヤ〳〵やりつゝ「金柑は皮が好い」と如才がない▲上に時とすると前を通る圓太郞馬車を借り切つて乘り廻るなど大に平民的を發揮して居る相な▲人夫れ〳〵の氣前が能く現はれて居るから面白い

【荒角兜次坂川翠一韻】　立花　蜻州

馬上驅壓禹州　丈夫志願好堪酬
一鞭笑指將軍質　八道驟開王子收
豪氣不埋白山雪　雄風吹起綠江稷
倒關三百餘年下　猶見光輝生鹿兜

□鰐と蜥蜴の肉は美味い

に於て餘り廣く食用に供されざりしつた肉であるが近頃は需要が非常に多く從つて鹿と鹿とを飼養繁殖は足れりとせず目下米國に在る者は更に一步を進め是れは人が食す可き由是は食す可からざる肉と云ふ●氏の說に從へば爬蟲類に屬する所の龜鼈の肉が殆ど世界各國で人の食料となるに拘らず他の爬蟲類して全く無害で猶は其卵も食料に得る特に亞米利加熱帶地方產の大蜥蜴イグアナ（身長六尺或は●フロリダ產の鰐肉は上等の豚肉の如く白く其何肉なることが知れざれば誰にでも非常に甘ように見にし或は燻燒し輸送すれば米國內に於ける肉の不足を大に緩和し得る但し此等の鰐肉が前記フロリダ●米國に於て鰐肉蜥蜴等を食することを流行せしむるには先之に何か適當な名を附し恰も牛肉をミ……息せざることに因り將來蛇肉だけは米國で流行し難いと觀測して居る

◎善隣商業學校增築　龍山なる善……にして四教室に分つべく茲一兩日の中工事に取懸り遲くも五月中には竣成せしむる豫定なりと

商業登記

商號ノ新設。商號開城海陸物產商會、營業ノ種類生魚乾魚海草物菓子、營業所京畿道開城郡松都面西本町三十二番地、商號使用者ノ氏名住所京畿道開城郡松都面西本町三十二番地中明淑

右大正七年二月二十八日登記　京城地方法院開城支廳

林野拂下公告

一京畿道抱川郡永中面錦珠里
一面積八百五十二町六反二畝步
一此ノ生立木、針葉樹薪材一千十八尺締　二千二十二尺締
一入札保證金ハ各自見積金高ノ百分ノ五以上
又入札希望ノ者ハ京畿道第一部勸業係ニ就キ契約事項、入札心得書、圖面及實地熟覽ノ上來三月十五日午前十一時抱川郡廳ニ入札スヘシ即時開札ス

大正七年二月廿七日　朝鮮總督府

京日案內

普通

▲申込後中止の節は料金不返戾
▲六圓以上の申込は特に割引のこと
▲御照會は必ず返信料御封入を乞ふ

○寫眞機中販用及鏡玉買入れたし　龍山停車場前　獨立軒寫眞館　455

◎助手藥局生看護婦入用　本人來談　希望者　仁川　松本病院

◎事務員傭聘　希望者本人來談あれ　黃金町二丁目　帝國興信所　452

◎代診生藥局生至急入用　經驗有る志望者履歷書携帶本人來院ありたし　仁川　佐藤病院　413

古本高價買受　御報參上　明治町通　野村書店　電話三〇五〇番　362

番外

◎勸業債券　三七回他店より特に高價買入　京城太平通り壹丁目拾番地　電話二七九三番　朝鮮勸業社　449

◎恩給年金長期低利融通　公債一切現物貸附引受　▲擔保貸付　京城若草町百六　電話三〇壹番　西村商會　448

◎電話讓り受たし　讓り渡し希望者は日淸生命保險株式會社まで御通知下度候　一四九六番　446

◎醫師名　看護婦名　至急採用す希望者本人來院　京城旭町二丁目　小林醫院　439

◎讓店　敷地店舖諸般都合に依り御相談の上御讓渡可申候　鍾路五丁目　進林商店　438

◎內地人女子募集　廿五歲迄履歷書携帶庶務掛にて承合すべし　龍山　總督府印刷所　434

店員募集　十五歲より十八歲迄の者數名及廿八歲迄の計算事務に熟達の者二名希望者は履歷書携帶市內に保證人要す　京城長谷川町　近澤洋紙店

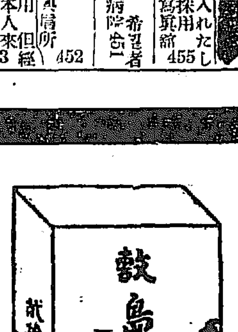
◎募集　藥劑師　調劑手及看護婦見習看護婦　希望者は履歷書携帶至急來談あれ　京城明治町二　久技病院　454

◎社員募集（內鮮人）　希望者本人來談又は履歷書送れ　京城本町四丁目百三十三番地　人事興信社　453

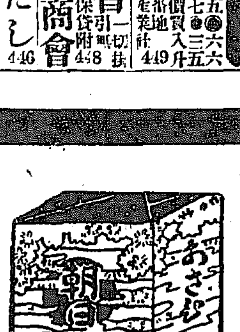
年金恩給　最長期低利安全　保險不要　▲京城永樂町　江州屋本店　305

謹告

這回『敷島』『朝日』の價格左の通改正致候間此段謹告仕候也



一包定價拾錢



一包定價六錢

御注意　既に市場に散在せる舊定價品は何等變り無之候間右御承知の上御買求被下度願上候

大正七年三月一日

東亞煙草株式會社

[illegible]從來餘り多く米人の食せざりし肉が漸次廣く食用に供されてゐる例へば鹿肉及び兎肉は從來米國[illegible]になつた又海豹肉の罐詰と鯨肉は[illegible]新食料として現はれんとしてゐる

◆ウエストヴアージニア大學教授リース氏は斯る新食用肉を以て猶[illegible]差支へなき肉なれば何でも食す可しとの議論の下に絶對的の肉を食用に供する說を唱へて居る

[illegible]「ダイル」或は「アリゲイター」の肉た[illegible]に注意して料理すれば人の食料と[illegible]この蜥蜴の肉は重要なる食料の一つであつた今日も猶ほ一部の人々に依つて食されて居る

[illegible]他種類の鱷が澤山に棲息しリース氏の所見に據れば其產地に於て得らるゝ肉を直ちに罐詰にして販賣するか何うか不明であるが之を罐詰にすることだけは確かに出來さうだ

[illegible]蜥蜴の肉を廣く米人間に知れ渡らす必要あるとリース氏は米人が蛇を特別に嫌ふ、米國內に大蛇が棲[illegible]

●日米協同して 空中窒素の製造計畫

＝獨逸より進んだ會社を＝

◆高峰博士急遽歸朝の途に上る◆

歐洲大戰以來空中窒素の製法は獨逸が其の專賣權を失ひ各國とも全力を傾けて研究中であり

▽日本に於 ても三共製藥株式會社、三井、三菱、大倉組などの大資本家が何れも腕に撚りをかけて新しい專賣權を得たいと運動してゐるが例の高峰讓吉博士も米國にあつてやはり此方面に注意を怠らず種々研究する所があつたが愈紐育のゼネラル、ケミカル會社と

▽契約成立 し三月四日桑港出帆の香取丸で急遽歸朝し近く日米協同で空中窒素製造の大會社を起すといふ

◇我が資力の問題◇

右に就き三共株式會社專務取締役鹽原又策氏は語る『高峰博士は本年は歸朝しない積だつたらしいが博士の持論たる化學工業上の

▽日米協同 を實現する爲報告旁々打合せの必要があつて急に歸朝する事になつたのである其用向きには二三の方面があるがその中に空中窒素製造の事のあるは事實だ空中窒素の製法では獨逸の『ハアバー』法が專賣權を得て

▽最も優れ たものとされてゐたが其の後米國では此の『ハアバー』法を學んで更に一步を進めた製法を發見し既に新たな專賣權を得てゐる、米國が參戰してからは智利硝石を自由に使つて火藥製造をやつてゐるが萬一智利硝石の供給の絕ねた場合に之に處する

▽永久的の 方法はどうかと云ふところから從來のアンモニアの價格では決して硝酸は安く出來ぬアンモニアを安く製造するためには空中窒素に無限の供給を仰ぐ外ないと云ふので早速空中窒素調査委員會まで設けられて

▽熱心に調 査したのであるところがこゝに紐育のゼネラル、ケミカル會社と云ふのが過去三箇年間巨萬弗の研究費を拋つて空中窒素の製造に腐心し今日では一日一噸づゝのアムモニアを製造する試驗裝置を施してゐるが、此の會社の製法は

▽大變優れ てゐると云ふ事から、遂に政府が之を買ひ上げた そして今後米國政府は この方面に二千萬弗の豫算を計上し、既にその內の數百萬弗を以て一日十五噸のアムモニヤ製造機械二臺と同じく七噸半の機械一臺とをヴアヂニア州に組み立て、此の

▽夏頃まで にはすつかり出來上ると云ふ話だ高峰博士は今回此ゼネラル、ケミカル會社と契約して日本にその製法を齎らす筈であるが何分巨額の資金を要するのでそこが問題である三井三菱などのアムモニヤ製法は石灰法と云ふので完全に空中の原素から製造する方法では無い(東京)

♣女騎手

この頃黃金町の乘馬俱樂部で盛んに馬術を稽古して居る三名の婦人がある、寫眞にある通り頗るハイカツた乘馬服姿、一鞭呉れたら忽ちにして千里も走りさうな逸足を馬場に引出すが早いかヒラリと飛乘り、ハイヨ〳〵と馬上豐かに打たすところは知々堂々たるもの、昨今では乘馬俱樂部の花とまで謳はれて居るが兎に角纖維にも堪へねと云はれる女の身で馬に乘るなどは內地でも先づ新らしい方、此新らしい女は果して何者かと訊くと俱樂部の人は唯『妓生です』と答へるばかり多くを語らない………。

◎濟南のペスト

濟南の疑似ペストは檢査の結果眞正と決定し尙二月廿八日朝濟南城內支那人疑似ペスト二名發生せり(濟南特電)

◎ペスト別報

濟南驛の疑似ペストは去る十五日津浦鐵道濟南驛の巡警一名蚌阜附近より歸りペスト樣の病にて死亡し同僚三名に感染し悉く死亡せるが內一名は城內の自宅に赴き家族五名に傳播したること其後に至り支那側の自白に依り判明せり依つて三月一日より濰縣以西各地に於ける切符發賣を禁止せり

◎ペスト患者數

二月二十八日迄に鑛務總監部に到著せる支那肺ペスト患者數を綜合するに山西省、直隸、各合計二千三百七十五名に達せり

▲流行地域認定

鑛務總監部にては支那直隸省、山東省、江蘇省各沿岸をペスト流行地方と認め二月廿八日各道警務部に夫れ〳〵通牒する所ありたり

◎天然痘猖獗

東京市に於ける天然痘其後益々蔓延の兆あるより來る十二、三日頃より市民の種痘を强制すべしと(東京特電)

◆引つ張り凧の 善隣生徒

本宿校長談

△在學中に申込がある
△夜學部は出世の捷徑

時局の影響で工業學生は殆んど引張凧の盛況であると云ふ事は數日前書いたが更に商業學生の賣れ口は何うかと思つて善隣商業の本宿校長に訊いて見ると

◆本校は 明治四十年の開校で豫科と本科と夜學部に分れて居る、始めは鮮人ばかり敎育して居たが大正二年に本科を一部と二部に分け一部は專ら內地人子弟の爲めに開放する事にした、既に

◆今日迄 に本科一部六十一名二部二百五十六名夜學部專修科二百五十五名高等科九十五名の卒業生を出して居るが卒業生の賣れ口は非常に好い、現に本科卒業生の如き銀行に勤務して居るもの一部十名二部百八名會社商店に雇はれて居るもの一部二十五名二部四十一名と云ふ

◆好成績 である、一部の方は開設後日尙淺く人物を出すには眞に是からだが二部出身の者には各課の主任や會社の支配人になつて居る者も尠なくない從つて月收の如きも多く五六十圓以上と云ふところである、今年は本科一部三十名二部三十名

◆夜學部 專修科四十名乃至五十名高等科二十名の卒業生を出す見込みであるが殊に今年は景氣が好く既に朝鮮銀行、三井物產、共益社、本溪湖煤鐵公司、東二酒、三菱製鐵などからの申込みが多いので目下其

◆割當に 困つて居る位である、何故コンなに景氣が好いかと云ふと從來は內地の商校出身者が內地から來て居つたが殊に其の二割は朝鮮に就職口を求めて居たそれが時局以來內地の景氣が好くなつたので內地のものは忽ち內地で始末がつき迚も朝鮮まで廻つて來ない、從つて朝鮮の

◆實業界 は朝鮮の學校出身者に依らねばならぬ事になつたからである、で卒業生は丸で引つ張り凧護ら有つても足りないと云ふ有樣である、何夜學部の生徒は銀行會社の給仕商家の店員などが多く學科も實用商業に重きをおいて居るが給仕などは卒業後大抵社員に採用せられるやうである

◎痰は痰壺＝へ吐く樣に

活動辯士の說明

無暗な所へ痰を吐くと二十圓以下の科料に

京城市內の各活動寫眞館では其筋の御達しとあつて幕間に辯士から觀客に對して三月一日から實施さるゝ事となつた肺結核豫防令に就いての說明をさせてゐる

◆今更 活辯叢から管々しく御說明申上げるまでもなく皆樣も肺核の恐る可き事は御承知で御座いませうがと、前提宜しくあつて扨て肺結核は俗に肺病と言ひ丁髷時代には癆症、朝鮮では不足病と呼んで居るが此の病氣は從來遺傳すると言ひ傳へられて居たけれどもコツホ博士の研究の結果に依ると決して

◆遺傳するものでは◆ないと言ふ事が證明されました、然らば如何にして傳染するかと言ふに肺病患者と接近したり痰に交つて居る菌が空中に舞ひ上つたりして傳染するのでありますから多少でも怪しいと見たならば四尺四五寸以上離れて坐を占め道路などには無暗に痰を吐ぬやうにしなければなりません日本では年々

◆百萬 人の死亡者がありますが其の十分の一は肺病で斃れるのでありますが一般の健康狀態が悪くなつて行くに從つて、益々肺病患者が增加し今日では軍隊などにすら恐ろしい勢を以て侵入しつゝあるのは遺憾の至りであります、併し種々な療法が發見されますが仲々に安心は出來ないから國民は何よりも先に

◆豫防について最善◆を盡さねばならぬと思ひます豫防には消毒をする事、學校や病院其他料理屋、宿屋、其他浴場理髮店など凡そ公衆を相手とする處には必ず痰壺を備へつけて置く事一般にもつと公衆衛生を重んじて肺病の傳染を防ぐやうにするのが急務であります、活動寫眞館でも今回發布された

◆規則 に基づいて多數の痰壺を備へつけ每朝規定の消毒を行つて居りますから觀客さんもどうぞ其筋の指示に基いてこれを有用に利用せられん事を希望致します、序に申上げますが規則に背いて痰壺以外に唾痰すれば警察官に告發されて

◆二十圓未滿の科料◆に處せられますから御注意になつたが宜しからうと思ひます

◆雛祭り

▽雪洞の灯金屛風に映えて

燃ゆるやうな緋の毛氈、仄かにゆるゝ雪洞の灯は金屛風のあわかな色に映ゆて目も眩むばかり

◆白木造り の紫宸殿、右近の橘、左近の櫻、ところ狭きまでに並べ立てた細かなお調度…可愛い盛りの雛ちやん方が僅かばかりの白酒に目の縁を淡くしてほんのりと染めて

◆氣高い 內裏樣の姿にジツと見入る桃の節句は何時に行はれる我國の行事の中最も高尙でそして奧床しい雅致に富んだ行事の一つで御座います、今日は其雛祭り日昔とにくらべると

◆季節は 少々早う御座いますが室咲きの桃はもう立派な花をつけてゐる頃、雛ちやん方のお喜びが思ひ遣られます。

◎故呼子氏追悼會

＝參列者二百餘名に達す＝

一日午後二時より大和町三丁目曹谿寺に於て故李王職事務官呼子友一郎氏の追悼法會執行さる、閔長官、國分次官以下李王職高等官は勿論李王殿下御使玄事務官、李太王殿下御使劉事務官、李堈公、李鍝公兩殿下御使、松川軍司令官代理千輪副官、務總監部の各課長以下警察官憲、尹德榮子外朝鮮貴族其他二百餘名參列、僧侶の讀經終るや國分次官弔辭を朗讀し次いで十數年來呼子氏と親交ありし國友課長故人の逝話感想を述べたるが偶々最近呼子氏を福岡の病床に訪ふて會談したる神吉氏又其感想を語るなど悲み更に新たなるものあり滿堂聞として淚を吞み夫より各代表者の燒香ありて法會を終りたる本堂內には故人の揮毫になる蘭の遺墨或は故人が昌德宮內の楊木を材料として細工したる硯箱、煙草入れ等を陳列して參列者の縱覽に資するなど故人を偲ぶよすがたらしめしは却々の思ひ付なりき

◎倶樂部野球練習開始 京城俱樂部野球部にては[illegible]グラウンドに於て本年最初の[illegible]每週日曜、火曜[illegible]一時に他は同四時半開演すべし

▲黃金館 大正の孝女と河合又五郎 一日の晩から黃金館に掛つた[illegible]物は大正の孝女といふ悲劇[illegible]大阪の貧民窟に起つた實際の[illegible]脚色したもので普通の劇としては景氣ないところが無いではないが何分十四になる女の子が主人公となり、その姉と弟が[illegible]老年で病み衰へた[illegible]が副主人公となつて貧乏な家庭が背景となつてゐるので其の筋道は平凡でも觀客はいづれも泣くまいと思つて自然に淚を絞らされる、子役の器用が多いためもあらうが盛んに手を拍[illegible]を濡らしてゐた[illegible]に孝女の[illegible]な往來の一角を通る孝女の後ろ姿、暗い陰で一家の者が[illegible]に泣き、病に苦しむところ、[illegible]なる不幸で孝女子までが病氣になつて倒れるところなどは[illegible]哀愁をそゝつてゐた、理[illegible]云へば多少の非難けあるが教訓的の意味[illegible]合めたい[illegible]を失はぬさ若へよう[illegible]河合又五郎は[illegible]の扱ひ方には十分の苦心が[illegible]はれるが[illegible]その[illegible]なる[illegible]各箇の人物の不徹底なる[illegible]に對して大分見劣りがするさ思ふがよく〳〵聞いて見ると現今の[illegible]としては皆こんな物でこれらまだい方に屬するのださうである

▲大正館 三月一日より差替[illegible]は[illegible]活劇[illegible]その他の重なる寫眞左の如し

▲[illegible]マントル製造▲[illegible]君の浮氣[illegible]

▲梅鶯會●冨澤瑠璃會●●● 三日午後一時より南山町梅の家に於て梅鶯會[illegible]瑠璃[illegible]の如し [illegible]

本年中當院沙里院出張所ニテ取扱フ商業其他法人登記ノ公告ハ京城日報ニ揭載ス
大正七年二月
海州地方法院

新入補缺 商業生募集 三月末限
[illegible]
松本商業學校

◎軍隊拂下品販賣
▲被服、袴下、手袋、靴下類一切
▲弊店特製品實用向細セル春廣三揃、德用品鬼せる紳士セル春廣三揃並に詰襟、紺へル及紙改造半ズボン、スコツチ詰襟折衿洋服其他新調品特に勉强御想候に可應候
▲中古品洋服類一切
新古男女御衣裳多數取揃有之候條不拘多少御注文奉願上候
諸官衙拂下品和服洋服商
龍山元町二丁目 金子商店
電話長一〇五番 振替京城三八三

初日以來多大の御同情を以て大盛況滿員の盛況を呈し候
兒童教訓劇 大正の孝女
舊劇伊賀越外傳 河合又五郎
御子供さん御同伴是非御觀覽願上候
本日晝夜二回開演
黃金館

公告
一漢陽公園昇阪道路一部改修工事
右來ル三月六日午前十一時入札ス
京城府

弊商會今般開城高麗蔘業社製品の一手販賣特約を締結致し人蔘の製品は卸小賣共精々廉價を以て販賣可仕候間多少に不拘御用命の程奉希願候
開城高麗蔘業社一手販賣元
京城府南大門通一丁目卅一番地
貿易商 三山商會

商標 ◇ヨかき
開店御披露
弊商會養殖場より殼牡蠣の儘取寄せ新鮮なる牡蠣を各位の食膳に供し度向ふ十日間左記特價を以て販賣致し舛
◎滋養！美味！安價！高尙！◎
◎からかき 百目金五錢
◎むきかき 大形 一合金七錢 並形 一合金六錢
壹貫目以上は割引致します
◎市內の賣子はいろは番號を附し登錄商標ある◇ヨ印の幟を立ふれ賣致し舛
◎市內に限り五合以上は電話壹八五二番へ御用命次第速達致します
◎賣子及配達人に於て價格其他に付不都合ありたる場合はいろは番號に依り電話壹八五二へ御通知を願舛
◎牡蠣料理の栞は別に進呈致します
大正七年三月一日
京城旭町一丁目一番地
生かき しほから
元山 橫山兄弟商會
京城營業部
電話一八五二番

朝鮮總督府營林廠大口取引
◇木材は營林廠
▲價格低廉
▲寸法正確
▲品質良好
弊店儀今般朝鮮總督府營林廠大口取引の認可を得同廠木材の販賣を開始仕り候間精々御引立奉上度此段謹告仕り候也
朝鮮總督府營林廠大口取引店
合名會社 辰 鈴木商店京城支店
京城本町二丁目九十二番地
電話長一三四七番
電話長一四二二番
電話長二二九◎番
電話長二九二四番
振替口座京城三九五一番
受信略號ケイゼウカネタツ
發信略號(タツ)又は(タ)
◇愈々建築期節來る

櫻御殿

第百六十七回 大阪 霞の家主人

座敷牢（六）

甚内と角内とが、松尾家へ歸つたときは、何處で覆面を除つたのか、二人とも平生の姿をして居た。庭傳ひに清之丞の前へ出て

『さて旦那樣、忠義の光りほど有難いものはござりません、二人とも無事で歸りました、まづこれを御覽じませ』と秘し持つた狀箱を前に置いた

『御苦勞々々、首尾は何の樣であらうかと案じて居た、二人とも休息せ、追て褒美の沙汰を致すであらう』

清之丞は狀箱を押戴いて床の間の上に置いた

『いや、何う致しまして、斯う無事に歸つたのが、何よりも有難い、御褒美でござります、此の上に戴くものはござりません、徐に御狀を御覽遊ばしませ』

『大儀であつた〳〵』と清之丞は得意さうに歸つて行く、二人の下僕を見送りながら云つた

十の者九つまで仕損じて歸るであらうと思つた事が、案外都合好く行つたので、清之丞は面の紐の解ける程も歡んだ、この一通の消息に由つて、美知姫及び芳野の秘密が現はれ、更らにこれに由つて奥殿と江戸將軍家の間に於ける或る聯絡を斷ち切ることが爲きたら少くもお家の利益である、お家百年の基礎を定むる原である、全體これに何樣ことが書かれてあるだらうと思つて、床の間に置いた文箱を取つた、いかに忠義の爲とは思つても、主の秘密を許くのであるかと思ふと恐しさに手頸が慄へる、それを樣々に思ひ作して、やつと中から取り出したは、美知姫からその母御前へ送る手紙であつた、美知姫の父は家康の爲めには從弟に當る松平因幡守康元であるから、その奥方も將軍家に深い因緣がある

『扨こそ〳〵』

清之丞は頷きながら封を切る、狀の文言は極めてやさしくまづ寒暖の挨拶、舅正則、良人備後守の無事を披瀝して後、先日御遣はしの能衣裝は、備後守殊の外氣に入り、これも母樣御恩と感涙に咽び〳〵、來ん春は、舅どの昇進祝儀ありて、御能の催しもあるべきに付き、その節は著用、一期の晴を致すべく存じ〳〵かしく』と簡短に書いてあつた、文書の何れを見ても、更に秘密らしい點がない、また筆の底に潜んで居る魂膽を見ようとしても、そこに何んの曇りもない

文意は簡單明瞭である、因幡守の内室から贈られた能衣裝の禮である、こんな物が何んの證據にならう

と、思ふと、主の文箱を横奪した大罪が犇々と胸を襲ふ

『こんなお文なら千辛萬苦して奪るのではなかつた、忠義な家來を罪人にするのではなかつたか、飛んでもない事をした』

斯う思ふと、身の置き場がない

主の手紙の置き場がない

『惡く思つたのは此方の邪推であつたか、いかに德川家の血緣でも舅や良人を賣らうとなさるのではなかつた、さあ何うしやう、此の始末を何うつけよう』

案外に感ずる下から、失望が雲と湧く、心の弱る蔭からは後悔が強くきざす

『いつそ名乘つて出て處分を受けうか』と一たんは思つたが『いや〳〵さうはならぬ、この御文に事が無くても、三日目、十日目、二十日目に出る御文にどんな事が記されて居るかも知れない、芳野初瀬が間諜になつて、お家の内事を知らせる事は、清洲以來耳にした、何儀會を見ねばならない、名乘つて出るには機會がある』

斯う思ひ返して、文は手文庫の底深く收めた

今日のおやつはモナカときめて電話かけましよ木村屋へ（京城明治町 電話二八七〇）

日報俳壇

多 雜詠

獨木舟で渡す人數や冬の川 楚川
水涸れて高々とある土橋哉 同
寒梅や小荷物屆く草の宿 同
大股に庭歩く鷄や水仙花 同
簾冊裏に住める安堵や大三十日 同
涸れ河に城壁聳ゆ木立哉 偏仁
涸れ殘る水に影せる水車哉 同
論語誦す敎化の閑や冬籠 同
月白く懸る街路の冬木哉 同
一ツ井に生ける小村や枯柳 同
温突に農談會の人數かな 同
火酒に醉ふヨボの瞳や雪の宿 鐵騎
街頭に下駄鳴らす月の霜夜哉 同
身に泌むる驛馬の鈴や朝の霜 同
鴨群れて立つや夕べの茜空 同
獨り居れば雜念の鳴く梟哉 同
障子に動く波の光りや川千鳥 要村
落葉踏むもの丶音して冬の月 同
峰を渡る猿の群や冬の月 才涯
錦木の落葉氷れる流れ哉 青郊
衣濯ぐ石が氷れる夕日哉 愛子

春の句を募る

▲敢て題を課せず又句數及期日を制限せず左に雖も可成平俗に適應したるものたる事 ▲句は材料を遠きに求めず自己の實生活より生れたる新しきものたる事 寄せられ度句稿は直接平壤府松田芳市宛送付ありたし

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

□春燈吟

其の六―大正七、二、一九―

朧
二階入街の朧に應へゐる 笛木
朧夜や猫躍り出し芥箱 同
朧夜の伸上の僧の面テ哉 容堂
郵便夫去る後を行く畦朧 同
苑内の朧をめぐる舍人哉 田打夫
舟下て砂地朧や浪の如し 同
曲馬小屋の天幕と知る野ゃ朧 青光雨
仕舞風呂を船へ呼ふ朧哉 同
頻播きし畠の朧や縄園ひ 綠人
ふと觸れて根搖す垣や道朧 草子
山腹の灯に眼を止め來る谷朧 水樹子
梁の鷄灯に驚かす朧かな 春登黄子

讀者領分

▲新町榮月樓は去年の八月に主人が變つてから抱への妓共の待遇を非常に惡くしたので泣いてゐる者が多いさうだ（雀の子）▲鎭南浦の伊原某といふ男妻子のある四十面を下げて深川本店の力彌といふに入淺り妻君が泣いて止めるのも肯かず妻君の着物を持ち出しては力彌の許に貢ぐとは道德上捨て置かれぬと憤慨の餘り（鎭南浦草野生）▲北米倉町土佐屋舘といふ家の御主人さん山の神と喧嘩ばかりしないでチト奉公人でも可愛がつてやつたらどうですね（無名氏）▲無學在鄕軍人君へ君の質問の要項は京城憲兵分隊内在鄕軍人會京城分會に問合さるべし（係り）▲京城の電車には前降後昇が立派に規定されてゐるのにも拘はらず前から昇る者、後ろから降る者、さては規定通りに昇降する者等何時もゴツタ返してゐるそれがために停留時間が長くなつたり足を踏まれたり胸を突いたりしてゐるのをよく見受ける實に煩さい次第である、中には自分が違反行爲に出てゐながら車掌に喧しく言はれるとポン〳〵怒る者もあるが乘車規定に明記されてる事だから車掌運轉手はこれを見て見ぬ振りをしてゐないで相當の注意をしたらどんなものだ（六尺棒）

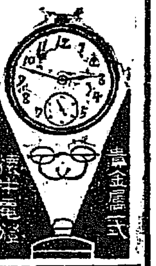
新刊紹介（到着順）

▲三味線音譜 吉田一樂著 全く三味線の心得なき者でも此の解說を讀んで挿入の譜譜を三味線に貼り付けるさい誰れにでも自由自在に三味線が彈けるといふ重寶な書である（三十五錢大阪北區若松町二四浪華書樂會）

▲中外新論（二の三） 主筆小松俊南氏の論說を初め元帥號交換さ日英關係の將來（蜷川博士）議會の形式者表武者（白頭山人）同平事件の根本的批判（江木博士）教界漫言（高島米峯）南大學と國風の汚隆（早川鐵冶）日鮮同族の考證（鮎南）是亭さ杉山茂丸（紫峰道人）大倉喜八郎（吉川會水）同男に對する評 十一氏 其他建部博士、山縣五十雄、大庭柯公、久保天隨、松崎天民、上司小劍、長田幹彦外諸氏の學說創作雜爼等あり（卅錢東京芝愛宕下町二の二共社）

最新流行 時間正確

▲瑞西國製 實用 ニツケル側 腕專用時計 特價金六圓
▲瑞西國製 實用 銀側腕時計 特價金七圓
向任金銀側懐中時計 最新流行品取揃居候
京城太平通一丁目 京日代理部 振替京城三〇〇番



京城本町二丁目 川合時計店 電話二一八 振替京城二一二九

最新刊

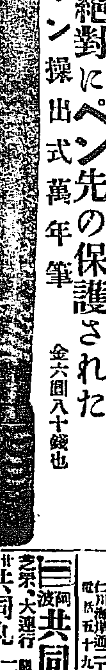
書名	著者	定價
日本帝國第三十六統計年鑑	内閣統計局	三、五〇
新說機關車工學前編	井上 大叔	二、七〇
遺傳か教育か	稻毛詛風譯	一、六〇
帝國民道德概論	井上哲次郎	二、五〇
哲學より政治へ	北昤吉	一、三〇
相撲必勝秘傳	白岩鐵士	九〇
英語の學び方	神田乃武 井上十吉 勝俣銓吉郎外二十三大家述	定價九十五錢
最新製圖法	目在幽川 鐵	六五
教へ草	三輪田眞佐子	一、五〇
朝妻草紙	村松梢風	九五
浪六傑作集一、二、三各	村上浪六	一、二〇
雪中梅と花間鶯	末廣鐵腸	一、五〇
大菩薩峠	中里介山	一、〇〇
カインの末裔	有島武郎	一、五五
實用的強健法	伊藤銀	九〇

大阪屋號 京城本町 電六八四・二〇八六・振京城二五七三

於東京化學工業博覽會 金牌受領
最上醬油 龍 釀造元 日本醬油株式會社

THE SAFETY "PINE" FOUNTAIN PEN

▲新機軸の萬年筆▼
始めて工夫された特許防破裝置 絕對にペン先の保護された パイン操出式萬年筆 金六圓八十錢也



此式のペンは縱横顚到如何に不注意に携帶せらるゝも快してインキの流出することはありませぬ使用終りましたるときこのペン軸に附屬して居ります特創の精帽を右に廻せば螺旋の動作によつてペン先は自らペン軸内に引込む此の時キャップを上部に裝すればインキの流出するを防遏致すからでムいます因みに此形は萬年筆中尤も最近に工夫作製せしものでありまして且ペン尖が極めて軟かなる故太くも細くも自由に字體を作ることが出來て日本文を書くに尤も妙です殊に鳥の子又は改良紙にすら良く適應して極めて便利でムります

日用石鹼の選擇は
最も經濟的に石鹼の效用を全うするものを第一としなければならぬ。それには化學的純良の石鹼にして、最も刺激なき芳香を有し、最も廉價に需められる
品質本位 花王石鹼 が恰適とせられる！
花王石鹼發賣元 東京馬喰町 長瀬商會 和香水 調京代理店 朝鮮總代理店 大阪安土町 大崎組商會

京城龍山等各地に偽物有御注意
りん病ばい毒 患者諸君
▽にせドラッグあり御注意
近來東京其他各地に於てドラッグあり味者せられざる様御用心あれ當京城に於ても左記以外にドラッグ商會と稱する者あらばそは全く吾が商號を盜用する詐欺漢なり 切に患者諸君の御注意を乞ふ

京城南大門外停車場通 花柳病專門藥房 ドラッグ商會 滿鮮本部
京城黄金町三丁目東通大阪ドラッグ商會

尼崎汽船 仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
神代丸 三月十四日後四時出
秀吉丸 三月十四日後四時出
君代丸 三月十五日後四時出
大有丸 三月十八日後四時出
仁川海岸通二丁目 電話五十九番 高杉回漕部

阿波共同汽船 仁川出帆
芝罘、大連行 關東都督府命令航路
第廿一共同丸 二月廿八日午後入港 三月一日午後時出帆
朝鮮鐵道主要驛にて何客運輸聯絡取扱仕候 大阪にて商船行定期船接續荷客共通運送取扱仕候
阿波共同汽船株式會社 本町四丁目（電話一七三番）
仁川代理店 野口商會 春日町（電話二四四七番）
元山代理店 田口回漕部 南大門 電話二七六〇八二
京城次取店 河村運送店

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告
仁川出帆
神戸大阪行（群山寄港） 須磨丸 三月十五日後五時出 南都丸 三月九日後五時出 福州丸 三月十三日午後五時出帆
木浦、釜山、嚴原、鄕ノ浦、長崎行 安東丸 三月十八日後二時出
鎭南浦大連行 安東丸 三月十三日後二時出 信濃川丸 二月日正午出
元山出帆
西湖津、新浦、城津、淸津行 安平丸 三月二日後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 三月八日後九時出
大連出帆
上海、基隆、打狗行 湖北丸 三月三日前六時出 基隆丸 三月十四日後四時出
內地各港出汎主要航路
南米行 一年四回 濠洲行 毎月一回 北米行 毎月二回 孟買行 毎月二回 南洋行 毎月一回
御注意 ◎外國航路ノ時ハ五分前ヲ以テ聯絡切符發賣 ◎御仕度ハ鐵道及南滿洲鐵道會社ト聯絡 ◎切符發賣ハ一時間前 ◎船客ハ一等客船ハ△ ◎改札ハ本船ニ
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番二三〇番五五〇番
京城切符發賣所 京城通運會社支店內 電話七〇八番
仁川京城通り切符發賣所 開聯運漕 電話二六二番

西村眞太郎著 朝鮮語會話 定價八十錢 郵稅四錢
京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

仁川米豆取引所 二日の四月限